Bosch DCN Conference Software Suite DCN Next Generation

BOSCH

ja Software Manual

1	Bosch DCN 会議ソフトウェアスイートの概要	6
1.1	DCN-SW サーバーおよびコンソール	7
1.2	設定アプリケーション	8
1.3	オペレータアプリケーション	9
1.4	印刷アプリケーション	10
1.5	会議ソフトウェアスイートのシステムライセンスキー	10
2	サーバーアプリケーション	13
3		15
3.1	Login	15
3.2	[ファイル]メニュー	16
3.3	「表示」メニュー	16
3.4	「ツール」メニュー	16
3.5		18
3.6	Configuration tree	19
3.7		20
3.8	ステータスバー	21
3.9	フローボタンシステム	21
3.9.1	User Groups	22
3.9.2	Users	24
3.9.3	Language	24
3.9.4	Channels	24
3.10	フローボタン Layouts	25
3.10.1	テスト	26
3.10.2	レイアウトの作成	27
3.10.3	レイアウト領域での座席選択	27
3.10.4	ユニットの交換	27
3.10.5	機器およびシノプティックオブジェクトのツールボックス	27
3.10.6	Unassigned units	28
3.10.7	Seats	28
3.10.8	ユニットシート	30
3.10.9	コントロール	30
3.10.10	シノプティックアイコン	31
3.11	フローボタン会議	33
3.11.1	Voting Templates	33
3.11.2	Quorum	34
3.11.3	Majority	35
3.11.4	グループ	35
3.11.5	Delegates	35
3.11.6		36
3.11.7	Meeting Information	36
3.11.8	Participants	37
3.11.9	Seating arrangement	37
3.11.10	アクセスコントロールおよび出席	38
3.11.11	Language to channel assignment	39
3.11.12	Language to desk assignment	39
3.11.13	Interpretation	41
3.11.14		41

3.11.15	セッション情報	42
3.11.16	Microphone Settings	42
3.11.17	Request list	43
3.11.18	投票	44
4	オペレータアプリケーション	45
4.1	Login	45
4.2	リボン	46
4.3	ステータスバー	47
4.4	[システム]リボン	48
4.4.1	ログイン/ログアウト	48
4.4.2	Exit	48
4.4.3	Help	48
4.4.4	About	48
4.4.5	電源	48
4.4.6	Configuration	48
4.5	[会議]リボン	48
4.5.1	会議	48
4.5.2	Agenda	49
4.5.3	Attendance Registration	50
4.5.4	Access Control	51
4.5.5	Interpretation	51
4.5.6	Voting	52
4.5.7	Voting results	53
4.5.8	Assign Delegates	53
4.6	[議論]リボン	54
4.6.1	Master Volume	54
4.6.2	Reset all microphone sensitivities	54
4.6.3	Shift	54
4.6.4	Remove all requests	54
4.6.5	Cancel all	54
4.6.6	Microphone Management	54
4.6.7	Groups	55
4.6.8	Microphone Settings	56
4.7	[Synoptic] リボン	57
4.7.1	シノプティックオブジェクト	57
4.7.2	Select Layout	57
4.7.3	Microphone Control ビューモードと Microphone Sensitivity ビューモード	58
4.7.4	投票結果と参加者登録のステータス	60
4.7.5	案内係ビューモード	60
4.7.6	Battery status ビューモード	62
4.7.7	Signal status ビューモード	62
4.7.8	オーバーレイ警告アイコン	63
4.7.9	レイアウトの編集	63
4.8	[View] リボン	63
4.8.1	Autohide ribbon	63
4.8.2	Full screen	63

印刷アプリケーション	64
	66
	69
インストールの開始	70
マルチ PC セットアップ	79
シノプティックアイコンの変更方法	81
	印刷アプリケーション イベント通知 ソフトウェアのインストール方法 インストールの開始 マルチ PC セットアップ シノプティックアイコンの変更方法

1

Bosch DCN 会議ソフトウェアスイートの概要

概要説明

バージョン 4.2、2013。

DCN-SW 会議ソフトウェアスイートは、DCN Next Generation 会議システムの制御と監視に使用しま す。 DCN-SW では、会議室で開かれる会議を制御します。 それぞれの会議は議題で構成され、主題に 関する数回のセッションが含まれます。各セッションには、議論および数回の投票が含まれることがあ ります。

著作権および免責事項

All rights reserved. 形態や媒体を問わず、電子的、機械的、フォトコピー、録画、またはその他の方 法で、発行者の書面による許可なく本書の内容の一部またはすべてを複製または転送することは禁じら れています。 情報の転載および引用許可を申請する場合は、 までご連絡ください。 内容および図は予告なく変更されることがあります。

ソフトウェアコンポーネント

DCN-SW 会議ソフトウェアスイートは、クライアントサーバーソリューションとして構築されており、 次の複数のソフトウェアコンポーネントで構成されています。

- DCN-SW サーバーおよびコンソール, ページ7
- *設定アプリケーション*, ページ8
- オペレータアプリケーション, ページ9
- 印刷アプリケーション,ページ10

すべての DCN-SW コンポーネントを別々のコンピュータから実行すると、相互にシームレスに統合で きます(必ずしも別々のコンピュータから実行しなければならないということではありません)。 これ により、異なるユーザーや PC に機能を割り当てることができます。たとえば、1 人以上のユーザーに 設定の構成とデレゲートの登録(Bosch DCN 会議ソフトウェア設定アプリケーション)を任せ、別の ユーザーが別の PC で会議を実際に制御できるようにします(Bosch DCN 会議ソフトウェアオペレー タアプリケーション)。



1	Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーおよびサーバーコンソール
2	Bosch DCN 会議ソフトウェア印刷アプリケーション
3	Bosch DCN 会議ソフトウェア設定アプリケーション

4	Bosch DCN 会議ソフトウェアオペレータアプリケーション
5	タッチスクリーン
6	Ethernet 接続
7	CCU2(スタンドアロン)(セントラルコントロールユニット)
8	CCU2(マルチ CCU モードのマスター)(セントラルコントロールユ ニット)
9	Bosch 光ネットワーク
10	CCU2(マルチ CCU モードのスレーブ)(セントラルコントロールユ ニット)
11	DCN-SWAPI(ソフトウェア API)
12	DCN-SWSMD(XML ストリーミング会議データ)

1.1 DCN-SW サーバーおよびコンソール

DCN-SW サーバーは Windows サービスであり、DCN Next Generation 会議システムの管理、制御、 監視の機能を提供します。これが DCN-SW のメインコアです。 このサーバーは、その他すべてのソフ トウェアコンポーネントと接続してそれを制御します。 サーバーは、サーバコアおよびサーバーアプ リケーションという 2 つの部分で構成されています。

サーバコアは Windows サービスであり、バックグラウンドで動作して、RS232 または Ethernet で 会議システムとやり取りします。 サーバー PC を会議システムに接続する方法については、『DCN Installation & User Instructions』を参照してください。

	Bosch DCN Confer	rence Software Sen	ver Application	n	
	Event Logging				BOSCH
	Date & Time	Category	Туре	ID	Description
l	1-3-2011 10:31	SystemCategory	Warning	2	Device of type DCN-CONFF no longer connect
	1-3-2011 10:31	SystemCategory	Warning	3	Device of type DCN-IDESK no longer connect
	1-3-2011 10:31	SystemCategory	Warning	4	Device of type DCN-IDESK no longer connect
	1-3-2011 10:31	SystemCategory	Warning	5	Device of type DCN-CONFF no longer connect
1	1-3-2011 10:31	SystemCategory	Warning	6	Device of type DCN-DISV(CS) Dual no longer
	1-3-2011 10:31	SystemCategory	Warning	7	Device of type DCN-DISV(CS) Dual no longer
					Clear logs
	7				📑 V3.10.3432 🔎 Online
<u> </u>					

サーバーコンソールは、サーバのユーザーインターフェイスとして使用します。 サーバーアプリケー ションにより、システムの一般情報がフィードバックされます。 *サーバーアプリケーション, ページ* 13。

1.2 設定アプリケーション

設定アプリケーションは、会議システムと接続せずに使用できます。 これは、いわゆるオフライン設 定モードです。 アクティブモードも使用可能です。アクティブモードの場合は会議システムに接続 し、PC 通信ポート設定をインストーラで定義する必要があります。



設定アプリケーションには、次の3つのメインフローがあります。

システム

管理者とインストール担当者によって、ユーザーグループ、ユーザー、システム言語、システムチャン ネルの定義に使用されます。 ユーザーグループでは権限を定義して、権限が異なる別のユーザーグル ープを作成します。 ユーザーグループの例として、「幹事」や「オペレータ」などを挙げることができ ます。それぞれのユーザーはユーザーグループに割り当てられて、そのユーザーグループの権限を継承 します。 システム言語、通訳用システムチャンネル、インターコムまたは個別チャンネルもここで定 義します。

レイアウト

インストーラまたはオペレータによって使用され、会議システムを配置する会議室の総監概観がいくつ か作成されます。

レイアウトフローの最後の部分はテストです。ここではマイクとチャンネルをテストできます。

会議

オペレータまたは幹事によって使用され、投票テンプレート、グループ、デレゲート、会議が定義され ます。 すべての会議において、会議、議題、同時通訳、参加者登録、アクセスコントロールにデレゲ ートを割り当てることができます。 リクエストリストおよび投票を準備できます。

設定アプリケーション,ページ15。

1.3 オペレータアプリケーション

会議の制御および監視を行うには、オペレータアプリケーションを使用します。 このアプリケーショ ンはタッチスクリーン制御用に最適化されており、リボン技術が使用されて、すべての主要機能がグラ フィックで表示されるので、ユーザーは直感的に操作できます。 オペレータアプリケーションのどの 機能を使用できるかは、ユーザーグループの権限、および会議システムのライセンスによって決まりま す。 たとえば、投票ライセンスを使用できないとき、投票コントロールは使用できず、表示されませ ん。 オペレータアプリケーション全体で、設定アプリケーションの目的の部分にすぐにアクセスでき るようにリンクが表示されます。



オペレータアプリケーションは、次の5個のリボンで構成されています。

システム

ログイン、ログアウト、終了、電源(DCN-WAP)、ヘルプ、設定アプリケーションへのリンクなど、 一般的な機能を使用できます。

会議

会議リボンでは、会議、議題、参加者登録、アクセスコントロールを有効にしたり、投票を制御したり、同時通訳を監視したりすることができます。 設定アプリケーションの参加者の部分にすぐにジャンプできるように、クイックリンクも使用できます。

議論

議論リボンには、議論の制御に必要となる機能がすべて含まれています。

シノプティック

シノプティックリボンでは会議室のレイアウトを選択でき、会議室のシノプティックビューモード、マ イクコントロール、投票結果、マイク感度、案内係へのヘルプ要求、バッテリの状態、信号ステータス を使用できます。 また、レイアウトを変更するために、設定アプリケーションへのクイックリンクボ タンがあります。

ビュー

ビューリボンでは、リボンの外観およびフルスクリーンモードを制御できます。

オペレータアプリケーション,ページ45。

1.4 印刷アプリケーション

投票結果を印刷します。

Printing Appli	cation	<u> </u>
		BOSCH
Date & Time	Result	Status
24420081520	A01.0001 Default Meeting	
244-2008 15:08	A01.0001 Default Meeting	
24-4-2008 15-06	- Default Meeting	Processing
		Plint

印刷アプリケーション,ページ64。

会議ソフトウェアスイートのシステムライセンスキー

DCN-SW の使用は、会議システムライセンスによって管理されます。 セントラルコントロールユニットに配置されているライセンスにより、機能が有効または無効になります。 設定アプリケーションおよび印刷アプリケーションはシステムライセンスによって制御されず、いつでも使用できます。 サーバーおよびオペレータアプリケーションの機能は、システムライセンスによって制御されます。 会議システムライセンスは、Download and License Tool によってセントラルコントロールユニットにアップロードできます。

DCN-SW 会議ソフトウェアスイートは、次のもので構成されています。

DCN-SW 会議ソフトウェアのメインモジュール

会議、議題(DCN-SWMM、DCN-SWPV または DCN-SWMV のいずれかが存在する場合のみ)、シノ プティックマイクコントロール、マイク感度個別制御。

DCN-SWMM 会議ソフトウェアのマイク管理

マイク、リクエストリスト、ノートブック、スピーチタイマーの管理(スピーチタイマーは、DCN-SWDB ライセンスを必要とする参加者に割り当てられます)。

DCN-SWPV 会議ソフトウェアの議会式投票

投票コントロール、個別シノプティック投票結果(DCN-SWDB が存在する場合のみ)、棒グラフまた は円グラフによる投票結果、議会式投票の投票結果の自動印刷。

DCN-SWMV 会議ソフトウェアマルチ投票

投票コントロール、個別シノプティック投票結果(DCN-SWDB が存在する場合のみ)、棒グラフまた は円グラフによる投票結果、議会式投票、世論調査、および聴衆応答式投票の投票結果の自動印刷。 会議ソフトウェアのデレゲートデータベース

個別投票結果およびデレゲート名を使用する必要があるときは、デレゲートデータベースを使用しま す。

1.5

DCN-SWMPC 会議ソフトウェアのマルチ PC

Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーが動作している PC 以外の PC で Bosch DCN 会議ソフトウェアオペレータアプリケーションを実行する必要があるときは、マルチ PC を使用します。

DCN-SWAPI 会議ソフトウェア API

Microsoft .Net テクノロジのアプリケーションプログラミングインターフェイス(API)。 この API に よって、サードパーティアプリケーションで、設定アプリケーションに存在する機能の一部を編集し、 オペレータアプリケーションで利用可能な機能の一部を制御できるようになります。 API の詳細につ いては、Conference DVD の DCN-SWAPI.CHM を参照してください。

DCN-SWAT 会議ソフトウェア Attendance & Access Control

参加者の出席登録、およびマイク、インターコム、投票機能のアクセスコントロール。

DCN-SWID 会議ソフトウェア ID カードエンコーダ

設定アプリケーションおよび DCN-SWAPI で読み書きする ID カード。

DCN-SWSI 会議ソフトウェア同時通訳

同時通訳の準備と監視を行います。 通訳者ユニット、およびそれぞれの通訳者ユニットのマイク感度 を制御します。

DCN-SWMD 会議ソフトウェアメッセージ配信

参加者と通訳者のスピークスロー(ゆっくり話す)要求およびサービス要求を表示します。

DCN-SWIND 個別チャンネル

参加者それぞれのマイクを録音するための個別チャンネルとして、システムチャンネルを定義します。 個別チャンネルの設定方法については、ダウンロードおよびライセンスツールのヘルプファイルを参照 してください。

DCN-SWVAML

DCN システムが音声モードのときに発言者の記録を有効にします。 これにより、システムがボイス作 動モードのときに、DCN-SWSACC を使用した自動カメラコントロール、または発言者名の記録が有 効になります。

DCN-SWSMD

会議ソフトウェア Streaming Meeting Data は、現在の発言者、リクエストリスト、投票結果などの 会議データをビデオスクリーンやビデオプロジェクタに表示するためのインターフェイスです。

このマニュアル全体では、次の表の略称を使用して、システムライセンスキーによってどの機能を使用 できるかを示します。

権限の略称	説明
SW	ライセンス DCN-SW
MM	ライセンス DCN-SWMM
PV	ライセンス DCN-SWPV
DB	ライセンス DCN-SWDB
MPC	ライセンス DCN-SWMPC
SI	ライセンス DCN-SWSI
MD	ライセンス DCN-SWMD
IND	ライセンス DCN-SWIND
AT	ライセンス DCN-SWAT
VAML	ライセンス DCN-SWVAML

権限の略称	説明
SMD	ライセンス DCN-SWSMD
MV	ライセンス DCN-SWMV

注意!



アプリケーションのデモ用にデモ権限が用意されています。 デモライセンスキーを使用している場合は、アプリケーションの右上にある Bosch ロゴに「Demo version not for sale」(デモバージョン・非売品)と表示されます。 デモバージョンではすべての機能を使用できますが、サポートは提供 されません。 デモライセンスを持っていて、通常ライセンスを購入するときは、最寄りの Bosch Security Systems のオフィスにお問合わせください。 2

サーバーアプリケーション

Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーを制御して、イベントの記録を表示するには、このサーバーア プリケーションを使用します。 ユーザーは、Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーで生成されるイベ ントのリアルタイムのイベント記録を表示できます。

このアプリケーションを起動すると、このアプリケーションのアイコンが、Windows のステータスバーの通知領域に表示されます。 データベース、DCN システム、Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーのいずれかと接続していない場合、このアイコンで警告が示されます。

ステータスバー

ステータスバーには次の情報が表示されます。

アイコ ン	説明
1	Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーに接続されています。
2	Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーから切断されています。
8	SQL データベースに接続されており、データベースの名前が表示されます。
	データベースが無効であるか、SQL サーバーが使用できません。
8	DCN 会議システムに接続されています。
-	DCN 会議システムから切断されています。

Windows の通知領域

通知領域には次の情報が表示されます。

アイコ ン	説明
7	Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーが動作しており、エラーまたは警告は発 生していません。
	エラーまたは警告が発生しています。 サーバーアプリケーションを開いて、詳 細を調べてください。
7	セントラルコントロールユニットが切断されています。

通知アイコンにはコンテキストメニューがあり、次の項目を使用できます(アイコンを右クリック)。 - サーバーを起動(S):サーバーが起動していない場合に有効になります。 このコマンドは、

- Windows の管理者権限がユーザーにある場合に限って使用できます。
 - Windows Vista または Windows 7 のユーザーアカウント制御(UAC)機能が有効である場合、[サーバーを起動]を使用するには、サーバーアプリケーションを管理者として明示的に 起動する必要があります。
- サーバーを停止(T):サーバーがすでに起動している場合に有効になります。このコマンドは、
 Windowsの管理者権限がユーザーにある場合に限って使用できます。

- Windows Vista または Windows 7 のユーザーアカウント制御(UAC)機能が有効である場合、[サーバーを停止]を使用するには、サーバーアプリケーションを管理者として明示的に 起動する必要があります。
- ヘルプ**(H)**:オンラインヘルプを開きます。
- 本製品について(A)...: サーバーアプリケーションのバージョン情報ボックスを開きます。
- メインウィンドウを開く**(O)** : **サーバーアプリケーションのメインウィンドウを表示します。**
- 終了(X):サーバーアプリケーションを終了します。

Windows の標準の閉じるボタンを使用した場合、サーバーアプリケーションは閉じず、Windows の 通知領域に最小化されます。



注意**!**

サーバーを停止してから、PC の IP ネットワーク設定を DHCP から固定 IP に、または固定 IP から DHCP に変更してください。 サーバーの動作中にネットワーク設定を変更すると、システムが不安定 になることがあります。

3 設定アプリケーション

設定アプリケーションは、システムのセットアップと設定に使用します。

and layout flow CODin	And of conversioned units as	ania	
Seats 000 h	The second secon		
Synaptic eventeurs 0008	Unassigned Units:	Same: 0006	
4 0009		Hosphare activation Standard *	
0010		Soles	
0011		(b) >> Decusion and due 20	
00%2		<< Benove	
0013			
0014			
0015			
00%	5		
0017	0		
0018			
0015	_		
0020			
0021		7	
00230			
0220			
Concention			
Overstar	_	Login Configuration Application	
		Devices	
		Descent	
		communication of the second se	
		Language: (Clefault)	
		a Loop Canon	
		1	

1	Login, ページ 15 ダイアログ
2	[ファイル] メニュー, ページ 16
3	フローボタンシステム, ページ 21
4	Configuration tree, ページ 19
5	項目リスト
6	<i>ナビゲーションアイコンと編集アイコ ン, ページ 2</i> 0
7	コンテンツパネル
8	ステータスバー, ページ 21

3.1 Login

アプリケーションを起動すると、ログインダイアログが表示されます。 このダイアログを使用してユ ーザー名とパスワードを入力し、アプリケーションにログインします。 ユーザーは、アプリケーショ ンで使用する言語を指定することもできます。



注意**!**

デフォルトのユーザー名は「admin」であり、パスワードは空です。 デフォルトの言語はオペレーティングシステムの言語です。デフォルトの言語を使用できない場合は、英語が自動的に選択されます。

Users, ページ24。 を参照してください。

3.2 [ファイル]メニュー
 [ファイル]メニューには次のオプションがあります。
 ログイン(L) アプリケーションにログインするには、このダイアログを使用します。ユーザーは、アプリケーションで使用する言語を指定することもできます。
 保存(Ctrl+S) 現在のシノプティックレイアウトを保存します。
 終了(X)(Alt + アプリケーションを終了します。
 F4)
 3.3 [表示]メニュー
 システムの概要(Y)(Ctrl + Shift + O)

このダイアログには、接続されているデバイスの概要が表示されます。

3.4 [ツール]メニュー

オプション(0)...

追加または変更に必要なユーザー権限 : CSy User Groups, ページ 22

接続

注意!

PC と DCN システムのシリアル接続または TCP/IP 接続を設定するには、[接続]タブを使用します。

- 通信ポート**(C):セントラルコントロールユニットに接続する** PC <mark>の</mark> COM ポートを設定します。
- ボーレート**(B):シリアル接続のボーレート。 デフォルト設定は** 115200 です。
- ホスト名または IP アドレス(H):セントラルコントロールユニットのホスト名または IP アドレ
 ス。デフォルトの IP アドレス設定は 192.168.0.100 です。



[ホスト名または IP アドレス]フィールドに、DCN 会議ソフトウェアサーバーを実行する PC の IP アドレスを入力すると、 会議ソフトウェアは不安定になり、再インストールが必要になります。

システム設定

このタブでは、システム全体の設定とワイヤレス(DCN-WAP)設定を行います。

- システム設定:システム識別範囲は 0~15 の間で設定します。 デフォルト設定は 0 です。
- ワイヤレスアクセスポイント設定(DCN-WAP):
 - 搬送信号:搬送信号は 0、1、2 のいずれかに設定します。 デフォルト設定は 0 です。
 - パワーレベル:パワーレベル(カバーエリア)は、高(通常 30 x 30 m)、中(通常 20 x 20 m)、低(通常 10 x 10 m)、またはオフに設定します。
 - 繰り返し:繰り返しは 0、1、2 のいずれかに設定します。
 - 暗号化暗号化はオン(選択済み)またはオフ(選択解除)に設定します。

注意**!**



システム設定は、バージョン 4.0 以降の DCN-CCU(B)2 が接続されていない場合は無効です。 DCN-CCU(B)2(バージョン 4.0 以降)を接続すると、システム設定が有効になり、DCN-CCU(B)2 で構成 した ID 設定が表示されます。

ワイヤレスアクセスポイント設定は、DCN-WAP が接続されていない場合は無効です。 DCN-WAP を 接続すると、ワイヤレスアクセスポイント設定が有効になり、CCU で構成した設定が表示されます。 *電源, ページ 4*8。

レイアウト

グリッドのサイズを設定したり、グリッドを表示したり、シノプティックレイアウト表示のグリッドに スナップ機能を使用するには、[レイアウト]タブを使用します。

案内

参加者や通訳者のヘルプ要求を有効にするには、[案内]タブを使用します。 参加者は、補助ボタンを 押すか外部接点を使用して、案内係を呼び出します。通訳者はヘルプボタンを押します。

身分証明

ユーザー名の最低限の長さ(U):、パスワードの最低限の長さ(P):、PIN コードのサイズ、ID カードの タイプを設定し、スクリーンラインを定義するには、[身分証明]タブを使用します。

- PIN コードサイズは、3 桁、4 桁、5 桁のいずれかに定義できます。 長さが短縮されると、最後の桁が削除されます。 長さが延長されると、「1」が最後の桁の後に追加されます。
- ID カードタイプは、[非 CRC]オプションまたは [CRC]オプションを選択して設定できます。
 デフォルトタイプは [CRC]です。 ID カードタイプを変更したときは、[適用]ボタンまたは
 [ok]ボタンをクリックした後で、その変更内容が適用されます。 ID カードタイプを変更する
 と、その後に作成されるすべてのカードは、選択したタイプになります。
- スクリーンラインは、デレゲートユニットのディスプレイに表示されます。 スクリーンライン は、コードと固定文字から構築されます。 会議の下でデレゲートの一部になっているフィールド は、次のコードで表されます。
 - \$(1) 名
 - \$(2) ミドルネーム
 - \$(3) 姓
 - \$(4) 敬称
 - \$(5)国
 - \$(6) グループ
- コードはリストに表示され、[マクロの挿入]ボタンで挿入できます。

スクリーンラインを構成するには、次の手順に従います。

- 1. リストからフィールドを選択します。
- 2. [マクロの挿入]をクリックします。
- 3. 固定文字が必要な場合は、必要な文字を入力します。
- 4. 手順1、、2、または3を繰り返して、フィールドまたは固定文字をさらに追加します。
- スクリーンラインの最大長は 33 文字です。
- タイマー
- 投票結果をコンセンタスとホールディスプレイに表示する時間を定義するには、[投票表示の保持時間]を使用します。時間は、0~200秒の間で定義できます。
- スピークスロー要求を解除してからスピークスロー信号が維持される時間を定義するには、[スピ ークスローの保持時間]を使用します。時間は、0~30秒の間で定義できます。

音声アクティベーション

音声アクティベーション機能を使用するには、DCN-SWVAML ライセンスが必要です。

音声アクティベーションタブ(DCN-SWVAML、ボイス作動マイクモード)で、DCN システムが音声 モードのときに発言者が記録されるようにします。 これにより、システムがボイス作動モードのとき に、DCN-SWSACC を使用した自動力メラコントロール、または発言者名の記録が有効になります。

次の設定を使用できます。

- マイクオプション:
 - ボイス作動マイクログ:記録を有効にすることで、音声モードのときにマイクの動作状況の
 監視を開始できます。デフォルトの状態は、オフ(無効)です。
 - しきい値:マイクが入っていると見なされるオーディオレベルを、音声しきい値で設定できます。デフォルト値は150です(最小値:1)。最大値は500です。
 - リリースタイム:オーディオレベルがしきい値を下回った後マイクがオンのままでいる時間は、リリースタイムで設定します。デフォルト値は 2000 ms です(最小値:1 ms)。最大値は 10000 ms です。
- 議長優先オプション:
 - 議長優先:優先権を有効にすることで、チェアマンユニットの音声に基づいて他のマイクを ミュートにできます。デフォルトの状態は、オフ(無効)です。
 - 警告音:優先時のチャイムを有効にすることで、議長が発言したときに優先時のチャイムを
 自動的に鳴らすことができます。デフォルトの状態は、オフ(無効)です。
 - しきい値:議長のマイクが入っていると見なされるオーディオレベルを、オーディオしきい
 値で設定できます。デフォルト値は 150 です(最小値:1)。最大値は 500 です。
 - リリースタイム:オーディオレベルがしきい値を下回った後、議長のマイクがオンのままでいる時間は、リリースタイムで設定します。デフォルト値は 2000 ms です(最小値:1 ms)。最大値は 10000 ms です。

3.5 [Help]メニュー

検索(S) オンラインヘルプの [検索(S)]タブが開きます。

コンテンツ オンラインヘルプの [コンテンツ(C)]タブが開きます。

(C)

```
インデック オンラインヘルプの [ インデックス(I) ] タブが開きます。
```

ス(I)

本製品につ [本製品について**(A)…**]ダイアログが表示されます。 いて**(A)…**

3.6 Configuration tree

コンフィギュレーションツリーの内容は、選択したフローボタン、およびログインしているユーザーの ユーザー権限によって決まります。

選択したフロー	アイコ ン	説明
システム		フローボタンシステム, ページ 21
	S	User Groups, ページ 22
	2	Users, ページ 24
	金田口	Language, ページ 24
	Œ	Channels, ページ 24
レイアウト		<i>フローボタン</i> Layouts, <i>ページ</i> 25
	ļ	Seats, ページ 28
	J	レイアウトの作成, ページ 27
	Ţ	テスト, ページ 26
会議		フローボタン会議, ページ 33
	Ì	Voting Templates, ページ 33
	19 34	グループ, ページ 35
	2	Delegates, ページ 35
	5	会議, ページ 36
	C.	Meeting Information, ページ 36
	*	<i>議題, ページ 41</i>

選択したフロー	アイコ ン	説明
		セッション情報, ページ 42
	€¥	会議 / セッションがアクティブです

3.7

ナビゲーションアイコンと編集アイコン

アイコ ン	説明
M	リストで最初の位置に移動します
4	リストで前の位置に移動します
	リストで次の位置に移動します
	リストで最後のアイテムに移動します
÷	リストに 新しいアイテムを追加します
×	リストで選択したアイテムを削除します
Þ	リストで 新しいアイテムをコピーします
1	リストで選択したアイテムを1つ上の位置に移動します
t	リストで選択したアイテムを1つ下の位置に移動します
Ţ	Configuration tree, ページ 19。

3.8 ステータスバー

ステータスバーには次の情報が表示されます。

アイコ ン	説明
2	ログインしているユーザー。
7	Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーに接続されています。
8	Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーから切断されています。

3.9 フローボタンシステム

- ユーザーグループとユーザーは管理者が定義します。ユーザーグループでは権限を定義して、権限が異なるユーザーグループを作成します。ユーザーグループの例として、「幹事」や「オペレータ」などを挙げることができます。
 - User Groups, ページ 22
 - Users, ページ 24
- **システム言語と**チャンネル**を定義できます**。
 - Language, ページ24
 - Channels, ページ 24

3.9.1 User Groups *追加またけ亦更に必要な*フーザー接順

追加または変更に必要なユーザー権限:Apr

- ユーザーグループの追加または削除を行うには、 ナビゲーションアイコンと編集アイコン、ページ20。
- ユーザーグループは、権限のあるユーザーの整理に使用します。 権限はユーザーグループに与え られます。
- ユーザーはユーザーグループに割り当てられて、権限を継承します。
- 定義済みユーザーグループは次のとおりです。
 - 管理者:システムにフルアクセスすることが可能なユーザー。
 - ゲスト:権限が制限されているユーザー。
- 定義済みユーザーグループの削除または変更はできません。新しいユーザーグループは、独自の 権限設定で作成できます。 Users, ページ 24 は、デフォルトでゲストとして割り当てられます。

このマニュアル全体では、次のユーザー権限の表のユーザー権限の略称を使用して、どの機能にどのユ ーザー権限が必要かを示します。

ユーザー権限の略称	説明	管理者	ゲスト
	コントロール可能		
СМе	会議	v	
CD	議論	v	
CV	投票	v	
CIn	通訳	v	
CAT	参加者	v	
CAC	アクセス	v	
	会議サポート		
RP	参加者の登録	v	
VMeS	会議のステータスを見る	v	v
VSS	シノプティックステータスを見る	v	v
VMS	マイクステータスを見る	v	v
VTS	通訳のステータスを見る	v	v
VSec	サービスコールを見る	v	
HSeC	サービスコールに対応する	v	
	準備可能		
PMe	会議	v	
PD	議論	v	
PVo	投票	v	
PIn	通訳	v	
	システムサポート		
VSyS	システムのステータスを見る	v	
DSy	診断を見る	v	
	システムの構成と設置		
Apr	アクセス権を指定	v	
CSy	システムを構成	v	

表 3.1: ユーザー権限の概要

3.9.2 Users *追加または変更に必要なユーザー権限*: Apr User Groups, ページ 22

- ユーザーの追加または削除を行うには、 ナビゲーションアイコンと編集アイコン, ページ 20。
- システムを使用するすべてのユーザーのデータを保存、管理するには、 ユーザーを使用します。 すべてのユーザーは、デフォルトでゲストユーザーグループに割り当てられます。 ユーザーのプ ロパティには、情報をさらに追加できます。



ユーザー名**:が** Microsoft Windows のユーザー名**:と同じであるとき、アプリケーションは自動的に口** グインします。

この自動ログイン機能は、ユーザーがいなくても自動的に起動する必要がある PC に使用できます

3.9.3 Language

注意!

*追加または変更に必要なユーザー権限:*CSy User Groups, *ページ* 22

- ユーザー定義言語の追加または削除を行うには、 ナビゲーションアイコンと編集アイコン, ページ 20 を使用して、適切なテキストボックスにテキストを挿入します。
- システムで使用する言語を定義するには、[言語]タブを使用します。次の4つの列が表示されます。
 - ه y ه ___
 - 言語の略称**:**。
 - 英語による言語名:(最大 12 文字)。
 - 元の名前:(最大 16 文字)。
 - マーク*は、その言語がユーザー定義であることを示します。
 ユーザー定義システム言語のみを変更または削除できます。

3.9.4 Channels

追加または変更に必要なユーザー権限 : CSy User Groups, ページ 22

- DCN システムに存在するものとしてチャンネルタイプを割り当てるには、[チャンネル]タブを 使用します。使用可能な DCN システムチャンネル(チャンネル番号)、コントリビューション、 配信タイプのチャンネルの総数は、リストビューに表示されます。
- 2 つのシステムチャンネルタイプを割り当てることができます。
- 通訳(P):通訳チャンネルの数は、0~31 の間で選択できます(初期値は 26)。
 - すでに割り当てられているインターコムチャンネル、個別チャンネル、デレゲート用マイクは、通訳チャンネルを追加すると自動的に強制変更されます。
- インターコム(C):インターコムチャンネルの数は、1~5の間で選択できます。
- インターコムの選択は、割り当てられる通訳チャンネルの数によって無効になります。
- 個別**:**使用可能な個別チャンネルを示します。 システムライセンスに DCN-SWIND が含まれると きに限って使用可能です。
- デレゲートのマイク**:デレゲート用マイク**コントリビューション**チャンネルの数を示します。**

注意**!**



次のような場合は、システムチャンネルを割り当てられません。

DCN システムが接続されていない場合 会議がアクティブな場合 チャンネルまたはマイクのテストがアクティブな場合

2013.06 | V2.2 | DCN-SW_V4.2

3.10 フローボタン Layouts

追加または変更に必要なユーザー権限:**CSy** User Groups, ページ 22

インストーラまたはオペレータによって使用され、会議システムを配置する会議室のシノプティックな 表示がいくつか作成されます。

レイアウトは、会議が開催される会議室のシノプティックな表示です。

会議室のレイアウトは、複数のビューによって表示できます。 最大で 15 のレイアウトビューを定義 できます。

デレゲートの座席および通訳者ユニットを定義して、ビューのシノプティックオブジェクトとともに配 置するには、レイアウトを使用します。

- レイアウトの作成,ページ27
- レイアウト領域での座席選択,ページ27
- *ユニットの交換, ページ* 27
- 機器およびシノプティックオブジェクトのツールボックス,ページ27
- Unassigned units, ページ 28
- Seats, ページ28
- ユニットシート,ページ30
- *コントロール*, ページ 30
- シノプティックアイコン,ページ31

注意!



システムにワイヤレスノードをインストールするには、システムをサブスクリプションモードにする 必要があります。 サブスクリプションモードの有効と無効を切り替えるボタンがあります。 このボ タンは、DCN-WAP が接続されていない場合、または CCU が保守モード(マイクテストまたはチャ ンネルテストの実行中)の場合、無効になっています。 ボタンには、システムでのサブスクリプショ ンモードの状態によって、有効と無効のいずれかが表示されます。 サブスクリプションモードが無効 の状態でボタンを押すと、システムは「オン」モードに設定されます。

3.10.1

追加または変更に必要なユーザー権限: **DSy** User Groups, ページ 22 マイクテストとチャンネルテストを実行できます。

デレゲートユニットのマイク、通訳者ユニットのマイク、DCN システムで割り当てられているチャンネルを診断するには、[テスト]タブを使用します。

注意**!**

テスト

次のような場合、[マイクテスト]チェックボックスと[チャンネルテスト]チェックボックスは無効 になります。

DCN システムが接続されていない場合

会議がアクティブな場合

- 1. マイクテスト:
 - デレゲートのマイクをテスト(D): デレゲート用マイクのテストを選択できます。

- 通訳者ユニットのマイクをテスト(P):通訳者ユニットのマイクテストを選択できます。

故障しているデレゲート用マイクまたは通訳者ユニットのマイクのみを表示する必要がある場合は、 [問題のあるユニットのみを表示]チェックボックスをオンにします。

 チャンネルテスト:チャンネルのチェックボックスでは、手動でテストできるチャンネルの選択 または選択解除ができます。[すべて選択]ボタンをクリックすると、すべてが選択されます。

レイアウトの作成 3.10.2 1. ビューの数を1~15の間で選択します。 2 ビュー名:およびフォントサイズ:を定義します。 3. ビューのコンテキストメニュー(右クリック)から次のものを選択します。 背景イメージ 対象サイズ 座席ラベルを表示する必要があるかどうか 4. 座席と通訳者ユニットを 機器およびシノプティックオブジェクトのツールボックス、ページ 27. レイアウトコンテキストメニューには、次の項目が含まれます。 空の座席を追加: 選択したレイアウトに空の座席アイコンを作成します。 レイアウトからすべての座席を削除:レイアウトからすべての座席を削除します。 レイアウトから未接続のすべての座席を削除:切断ユニットが割り当てられているすべての座席 を削除します。 レイアウトから未割り当てのすべての座席を削除: ユニットが割り当てられていないすべての座 席を削除します。 すべてのユニットの割り当てを解除:すべてのユニットを座席から割り当て解除します。 すべての座席を削除:すべてのレイアウトおよびシステムからすべての座席を削除します。 未接続のすべての座席を削除: ユニットに接続されていないすべての座席を削除します。 未割り当てのすべての座席を削除: **ユニットに割り当てられていないすべての座席を削除します。** コピーした座席をペースト (Ctrl + V): 選択したレイアウト内で、コピーした座席を貼り付けま す。 背景イメージを設定...:ファイルブラウザが開き、背景イメージを選択できるようになります。 背景イメージをクリア:背景イメージをレイアウトから削除します。 ターゲットサイズを表示:レイアウトのサイズを設定するダイアログが表示されます。 座席のラベルを表示:アイコンの下にラベルを表示します。 3.10.3 レイアウト領域での座席選択 レイアウト領域で Ctrl キーを押したままにしてマウスを 2 回クリックすると、その範囲の未割り 当てユニットをすべて選択できます。 四角い境界線でレイアウトビューを選択するには、マウスを左クリックして、該当の座席を囲む ようにドラッグします。 3.10.4 ユニットの交換 ユニットの交換は、割り当てられているユニットが現在接続されていない座席のみで可能です。 ユニットが故障しているために交換する必要があるときは、設定を失わずに交換できます。 ユニットを交換するには、座席からユニットを割り当て解除し、交換用ユニットを座席に割り当 てます。 - レイアウトビューで座席を交換するには、ツールボックスのリストからビューのアイコンに座席 のテキストをドラッグアンドドロップします。 機器およびシノプティックオブジェクトのツールボックス 3.10.5 このツールボックスには、次のタブが含まれます。 Unassigned units, $\mathcal{N} - \mathcal{Y} 28$ Seats, ページ 28 ユニットシート、ページ 30

- *コントロール*, ページ 30
- シノプティックアイコン,ページ31

3.10.6 Unassigned units

割り当てられていない会議ユニットおよび通訳者ユニットの数が表示されます。 未割り当てユニット および通訳者ユニットの総数は最下部に表示されます。

- ユニットを割り当てて配置するには、ツールボックスからユニットをドラッグして、ビューにドロップします。 通訳者ユニットをドロップすると、ブースとユニット番号を定義するように求められます。
- Windowsの標準的なショートカットキーを使用して、複数のユニットを選択できます(すべてを 選択する場合は、Ctrl + A、個別に選択するにはCtrl キー、リスト選択の場合はShift キー)。
- [選択済み割り当て]ボタンをクリックして、選択したユニットをドロップすることもできます。
 ユニットは、ユニットが割り当てられていない座席にドロップすることもできます。
- ユニットを交換する必要があるときは、交換用ユニットを選択し、故障したユニットが割り当て られている座席にドロップします。

3.10.7 Seats

ビューに配置されていないすべての座席が表示されます。 座席を配置するには、ツールボックスから 座席をドラッグし、ビューにドロップします。

- 座席に割り当てられているユニットが切断されているときは、リストの座席の前にインジケータ

🤷 が表示されます。

- リストから座席を削除するには、マウスを右クリックします。
- 新しい座席を作成するには、<新しい座席>をビューにドラッグします。これにより、ユニットが 割り当てられていない座席がビューに作成されます。

ビューで座席を右クリックすると、次の座席オプションを選択できます。

- レイアウトから座席を削除 (Del): 座席をビューから削除して、ツールボックスの座席タブに移動します。
- ユニットの割り当てを解除 (Shift + Del): **ユニットを座席から割り当て解除します。**
- 座席を削除(Ctrl + Del): ユニットを座席から割り当て解除します。 座席はシステムから削除されます。
- 座席をコピー (Ctrl + C): 選択した座席をクリップボードにコピーします。
- 座席の名前を変更(F2):座席名を変更できます。座席名は一意にする必要があります。
- アイコンサイズ: 24、28、32、36、40、44、48 ピクセル、または 100% から選択できます。
 アイコンを変更するには、 シノプティックアイコンの変更方法, ページ 81。

- マイクを有効にする:座席に割り当てられているユニットに、マイクの有効化権限をさらに追加します。 座席に追加の権限がある場合は、ノートブックに追加されます。 ノートブックは、オペレータアプリケーションから制御できます。
 - 標準:座席が通常の座席として扱われます。マイクの有効化権限は追加されません。
 - ボイス作動:システムのマイクモードに関係なく、オーディオが検出されたときに座席のマイクが有効になります。
 - ボタンは作動しています:マイクの総数に関係なく、マイクのボタンが押されたときに、座
 席のマイクが有効になります。
 - Push-to-talk(T): 有効なマイクの総数に関係なく、座席のマイク要求キーが押され続けたときに限って、座席のマイクが有効になります。
 - オペレータはアクティブ:デレゲートが座席を使用するとき、その座席は通常の座席として 扱われます。オペレータにはさらにノートブックの追加権限があり、有効なマイクの総数に 関係なく、座席のマイクを有効にすることができます。
 - ボイス、制限なし:[ボイス作動]モードでは、不足している議論権限の制約またはアクセス コントロール制限を受けずにマイクを常に使用できます。
 - ボタン、制限なし:[ボタンは作動しています]モードでは、不足している議論権限の制約またはアクセスコントロール制限を受けずにマイクを常に使用できます。
 - Push-to-talk、制限なし: [Push-to-Talk]モードでは、不足している議論権限の制約または アクセスコントロール制限を受けずにマイクを常に使用できます。
 - オペレータはアクティブ、制限なし:[オペレータはアクティブ]モードでは、不足している 議論権限の制約またはアクセスコントロール制限を受けずにマイクを常に使用できます。



すべての座席をノートブックに追加できるようですが、ノートブックは合計 15 の座席に制限されて います。 チェアマンユニットは、座席に割り当てられていないときでも、ノートブックに常に追加さ れます。

注意!

注意!

オペレータアプリケーション, ページ 45 へのログインは、*オペレータアプリケーション, ページ* 45 が座席に割り当てられていないと行えません。



動作中の*オペレータアプリケーション、ページ 45 が*座席から割り当て解除されると、*オペレータ アプリケーション、ページ 45* は Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーアプリケーションから切 断されます。

オペレータアプリケーション, ページ 45 を再起動すると、新しい座席が自動的に作成されて オペレ ータアプリケーション, ページ 45 が割り当てられます。これにより、ユーザーは再びログインでき るようになります。 3.10.8 ユニットシート

このタブには、ビューに配置されていないすべてのユニットシートが表示されます。 ユニットシート を配置するには、ツールボックスからユニットシートをドラッグしてビューにドロップします。

- ユニットシートに割り当てられている通訳者ユニットが切断されているときは、リストのユニッ
 - トシートの前にインジケータ 🢁 が表示されます。
- リストからユニットシートを削除するには、マウスを右クリックします。
- 新しいユニットシートを作成するには、<新しいユニットシート>をビューにドラッグします。これにより、通訳者ユニットが割り当てられていないユニットシートがビューに作成されます。ダイアログが開き、ブースとユニット番号を定義するように求められます。システムにすでに存在するブースとユニット番号の組み合わせは選択できません。
- ビューでユニットシートを右クリックすると、次のユニットシートオプションを選択できます。
- レイアウトからユニットシートを削除:ユニットシートをビューから削除して、ツールボックスのユニットシートタブに移動します。
- 未割り当てデスクシート (Shift + Del): ユニットをユニットシートから割り当て解除します。
- ユニットシートを削除(Ctrl + Del): ユニットをユニットシートから割り当て解除します。 ユニ ットシートはシステムから削除されます。
- ブースとユニットを変更…(F2): ブースとユニット番号を定義するダイアログが開きます。シ
 ステムにすでに存在するブースとユニット番号の組み合わせは選択できません。
- アイコンサイズ: 24、28、32、36、40、44、48 ピクセル、または 100% から選択できます。

3.10.9 コントロール

このタブには、シノプティックモードおよびシノプティックオブジェクトが表示されます。 それぞれのビューには、次のようにさまざまなシノプティックビューモードがあります。

- -
 - マイクコントロールマイクロフォン感度

 - 投票結果と参加者結果
 - 案内係コントロール
 - バッテリステータス
 - シグナルステータス

シノプティックモードの詳細については、 *オペレータアプリケーション, ページ 45* を参照してくだ さい。

シノプティックオブジェクトは、それぞれのビューモードで個別にビューに配置できます。 オブジェ クトのサイズと位置は、ドロップしてからすぐに変更できます。 オブジェクトを右クリックすると、 設定コンテキストが開きます。 オブジェクトをレイアウトから削除するには、レイアウトの削除オプ ションから削除コントロールを選択します。

使用可能オブジェクトは次のとおりです。

- 欠席/出席リスト:参加者の氏名および出欠状況が表示されます。
- 時計:PCの現在の日時が表示されます。時計をデジタル表示にするかアナログ表示にするか、 日付を付け加えるかどうかを選択できます。
- グループ発言時間リスト: グループスピーチ時間が表示されます。
- インターネットブラウザ:インターネットブラウザウィンドウが表示されます。 ブラウザウィン
 ドウを右クリックすると、インターネット Web ページ、プレゼンテーション、文書などのアドレスをランダムに入力できるようになります。
- 言語配信ステータス:チャンネル番号、言語の略称、言語、ブースとユニット番号、通訳言語が 表示されます。
 - 会議事項:現在の会議の議題が表示されます。

- ノートブック:マイクの有効化権限が追加されたすべての座席が表示されます。 Seats, ページ
 28 を参照してください。
- リクエストリスト:すべての発言要求の概要が表示されます。
- スピーカーリスト:現在の発言者の概要、および発言の残り時間が表示されます。
- 投票結果:アクティブな議論の投票結果が表示されます。
- スピークスローインジケータ:通訳者によるスピークスロー要求の回数が表示されます。要求が あると、色が変化します。



注意!

会議が行われていないとき、イルミネーションによって場所を示す機能が自動的に有効になります。 ユニットの LED は、座席またはユニットが選択されると点灯します。

3.10.10

シノプティックアイコン

ユニットの機能を表すため、次のシノプティックアイコンが使用されます。

イメージ ID	アイコ ン	説明
80000		下記のいずれにも適合せず、機能がない座席。
80001		機能が投票のみの座席。
80010	(F	議論機能がある座席。
80011	C.E	議論機能と投票機能がある座席。
80013	K	表示機能、議論機能、投票機能がある座席。
80020		通訳者ユニットが割り当てられていないユニットシート。
80024		通訳者ユニットが割り当てられているユニットシート。
80030		議論機能とチェアマン機能がある座席。
80031		議論機能、投票機能、チェアマン機能がある座席。

イメージ ID	アイコ ン	説明
80033		表示機能、議論機能、投票機能、チェアマン機能がある座席。
80040		オペレータアプリケーションを使用しているオペレータを表す座席。
80110		ワイヤレスディスカッション機能がある座席。
80111		ワイヤレスディスカッション機能と投票機能がある座席。
80130		ワイヤレスディスカッション機能とチェアマン機能がある座席。
80131		ワイヤレスディスカッション機能、投票機能、チェアマン機能がある座席。
80210	<u>_</u>	議論機能があり、マイクの有効化権限が追加された座席(ノートブック)。
80211	Sk	議論機能と投票機能があり、マイクの有効化権限が追加された座席(ノートブ ック)。
80213		表示機能、議論機能、投票機能があり、マイクの有効化権限が追加された座席 (ノートブック)。
80310		ワイヤレスディスカッション機能があり、マイクの有効化権限が追加された座 席(ノートブック)。
80311		ワイヤレスディスカッション機能と投票機能があり、マイクの有効化権限が追 加された座席(ノートブック)。

表 3.2: アイコンの概要

3.11 フローボタン会議

オペレータまたは幹事によって使用され、投票テンプレート、グループ、デレゲート、会議が定義され ます。 すべての会議で、デレゲートをこの会議に割り当てることができます。 リクエストリストおよ び投票を準備できます。

会議の構成と準備をするには、会議フローを使用します。

- 最初の部分で次の構成を行います。
 - Voting Templates, ページ 33
 - Quorum, ページ 34
 - Majority, ページ 35
 - グループ, ページ 35
 - Delegates, $\mathcal{N} \mathcal{Y}$ 35
- 2番目の部分で会議を準備します。会議は次のもので構成されます。
 - *会議, ページ* 36
 - Meeting Information, $\sqrt[n]{-3}$ 36
 - Participants, $\mathcal{N} \mathcal{V}$ 37
 - Seating arrangement, $\sqrt[n]{-37}$ 37
 - アクセスコントロールおよび出席,ページ 38
 - Language to channel assignment, $\sqrt[n]{-3}$ 39
 - Language to desk assignment, $\sqrt{-339}$
 - Interpretation, ページ 41
 - 議題,ページ41
- 議題はセッションで構成されます。 セッションごとに次のものがあります。
 - セッション情報,ページ42
 - Microphone Settings, $\sqrt[n]{-3}$ 42
 - Request list, $\sqrt[n]{-3}$ 43
 - 投票,ページ44

3.11.1 Voting Templates

追加または変更に必要なユーザー権限: **PMe**User Groups, ページ22

- 投票テンプレートの追加、削除、コピーを行うには、ナビゲーションアイコンと編集アイコンを 使用します。
- 投票テンプレートは、投票設定の定義済みセットで構成されます。 投票テンプレートは、投票スクリプトで選択する必要があります。 新しいテンプレートを作成して、主な投票設定を共有できます。 デフォルトテンプレートは議会式投票です。
- 投票オプション:
 - 投票済み票の復帰:投票の終了前に投票の回答を変更できます。
 - 自動棄権:回答が投票されないときは、棄権が自動的に選択されます。
 - 時間制限(分:秒):投票タイマーを分単位で定義します。
 - 制限時間になると自動的に投票を停止:投票の時間制限に達すると、投票は自動的に停止します。
 - 投票案内トーン:参加者の投票を促す投票案内トーンを定義できます。 トーンは 3 つありま す。
- 投票結果:
 - 格差:格差付け。特定の参加者の投票が他者よりも重要な場合は、格差を使用できます。格
 差は、多くの場合、株主総会で使用します。
 - 秘密:個別の回答を表示しない:個別の回答は表示されず、システムに保存されません。この設定は、多くの場合、秘密会議で使用します。

- ユニットの LED イルミネーションによる投票表示:投票の回答が投票 LED で示されます。 この機能は、秘密会議では無効になっていることが多いため、参加者は、座席が隣の人の投 票の回答を確認できません。
- 中間結果:中間結果を合計、合計および個別に基づいて設定します。
- コンセンタスと会場ディスプレイに結果を表示:無効にすると、結果が表示されません。
- 投票終了後の自動印刷:投票結果をデフォルトプリンタで印刷します。印刷は印刷アプリケーションによって実行されます。印刷アプリケーションがアクティブになっている必要があります。
- 合計:合計のみを印刷します。
- 合計、グループと個別、分類わけ:合計、グループの結果、個別の結果を印刷します。回答 またはグループによって並べ替えられます。
- コピー数:印刷部数。
- 承認:

注意!

- 定数:投票が有効であるときを定義します。
- 多数:投票が承認されるときを定義します。



格差と個別結果はいつでも設定できます。 しかし、DB ライセンスがあって参加者が会議に割り当て られているときに限って、格差の効果と個別投票結果はオペレータアプリケーションに表示されます。

3.11.2 Quorum

追加または変更に必要なユーザー権限: **PMe**User Groups, ページ22

- 定数の追加または削除を行うには、ナビゲーションボタンを使用します。
- 定数は投票テンプレートで選択します。 定数は、投票が有効かどうかを示すために使用します。
- 投票権がある出席者数が、定数で定義されているフォーミュラーの値を超えた場合、投票は有効 になります。
- 定数ごとに、名前を定義する必要があります。 この名前は投票テンプレートで選択できます。
- フォーミュラーフィールドでは、定数の計算方法を決めることができます。フォーミュラーフィ ールドは、分子(上のフィールド)、分母(下のフィールド)、定数(右側のフィールド)で構成 されます。
- 分子を分母で割った値に、会議に割り当てられていて投票権があるすべての参加者の数が自動的
 に掛けられます。 値は、最も近い整数に丸められます。



注意**!**

分子と定数を両方ともゼロに設定すると、定数は無効になります。

3.11.3 Majority

追加または変更に必要なユーザー権限 : **PMe**User Groups, ページ 22

- 多数の追加または削除を行うには、ナビゲーションボタンを使用します。
- 多数は投票テンプレートで選択します。多数は、投票が承認されるかどうかを示すために使用します。
- 多数で定義されているフォーミュラーの値を賛成票が超えると、投票は承認されます。
- 多数ごとに、名前を定義する必要があります。 この名前は投票テンプレートで選択できます。
- フォーミュラーフフィールドでは、多数の計算方法を決めることができます。 フォーミュラーフ ィールドは、分子(上のフィールド)、分母(下のフィールド)、定数(右側のフィールド)で構 成されます。
- 分子を分母で割った値に、投票設定で定義されている投票率 100% 設定が自動的に掛けられます。
 値は、最も近い整数に丸められます。



注意!

グループ

分子と定数を両方ともゼロに設定すると、多数は無効になります。

3.11.4

追加または変更に必要なユーザー権限: **RP**User Groups, ページ 22

- グループの追加または削除を行うには、ナビゲーションアイコンと編集アイコンを使用します。
- グループには、同ーグループに割り当てられているデレゲートが含まれます。 グループは政党に することができます。
- グループにはイメージを含めることができます。[変更]ボタンをクリックするかイメージを右ク リックして[変更]を選択し、イメージを定義または変更します。 イメージを削除するには、イ メージを右クリックして[クリア]を選択します。

3.11.5 Delegates

追加または変更に必要なユーザー権限 : **RP**User Groups, ページ 22

ここにはデレゲートが表示されます。 デレゲートの追加または削除を行うには、ナビゲーションアイ コンと編集アイコンを使用します。 デレゲートごとに、次のものを入力できます。

- 一般:
 - 名(F)
 - ミドルネーム(**M)**:
 - 姓(L):
 - 敬称(T):
 - 国(C):
 - グループ(G):
 - イメージ:[変更]ボタンをクリックするかイメージを右クリックして[変更]を選択し、イメージを定義または変更します。
 イメージを削除するには、イメージを右クリックして[クリア]を選択します。
- 設定:
 - コンセンタスディスプレイ(I):デレゲートが着席していて、ディスプレイが設置されているユニットに表示される言語です。 言語のリストは、CCU の言語リストによって決まります。
 この言語リストを変更するには、ダウンロードおよびライセンスツールの[CCU のダウンロード]機能を使用します。
- セキュリティー

- 割り当てられた ID カード ID カードをデレゲートに割り当てることができます。 ID カード コードは、入力するかリストから選択できます。 リストには、使用されていないすべての ID カードコードが含まれます。「-」を選択すると、カードはデレゲートに割り当てられませ ん。 無効なカードコードを選択するとエラープロバイダが表示され、コードの変更を要求さ れます。 有効な ID カードコードは、1 から 999,999,999 (999,999,999 を含む)のうち、 別のデレゲートによって使用されていない数値です。
- Pin コード PIN コードをデレゲートに割り当てることができます。 無効な PIN コードを入 力するとエラープロバイダが表示され、有効なコードへの変更を要求されます。 PIN コード は、1から5(5を含む)の正しい長さの数値を使用した場合に有効です。 PIN コードのデ フォルトの長さは5です。 PIN コードの長さは、 [ツール]メニュー,ページ16。
- カード作成
 - 挿入された ID カード:カードがカードエンコーダに挿入されると、ID カードのコードが表示 されます。
 - 書き込み(W):[書き込み]ボタンをクリックすると、[割り当てられた ID カード]で選択 されているコードが ID カードに書き込まれます。 [書き込み]ボタンが有効になるのは、 有効な ID カードコードが選択されて、カードエンコーダドライバがインストールされており、ID カードが挿入されて、DCN-SWID モジュールがライセンス供与されている場合です。

3.11.6 会議

追加または変更に必要なユーザー権限 : **PMe**User Groups, ページ 22

- 会議の追加または削除を行うには、 *ナビゲーションアイコンと編集アイコン, ページ* 20。
- 新しい会議を追加するときは、会議情報を入力できます。

会議の準備をするには、ツリー内の新しい会議を選択します。次のタブがペインに表示されます。

- Meeting Information, ページ 36
- Participants, $\mathcal{N} \mathcal{P} 37$
- Participants, ページ37
- 議題,ページ41

ツリーに表示される 🍞 アイコンは、会議が現在行われていることを示します。

3.11.7 Meeting Information

追加または変更に必要なユーザー権限: **PMe**User Groups, ページ 22 会議には次のものを定義できます。

- 題材:
- 日付:
- 主催者:
- 説明:
- 資料:オペレータアプリケーションから使用できる、あらゆる種類の文書または Web サイトへの ハイパーリンクを定義するために使用します。 詳細については、このマニュアルのオペレータア プリケーションの章の「会議」を参照してください。
3.11.8 Participants

追加または変更に必要なユーザー権限 : **PMe**User Groups, ページ 22

 デレゲートを会議に割り当てることができます。 デレゲートを会議に割り当てるとすぐに、デレ ゲートは参加者になります。

参加者には、次の権限を割り当てることができます。

- 議論:参加者に議論が許可されます。
- 投票:参加者に投票が許可されます。
- 格差:投票における参加者の回答の重みを定義します。

参加者の権限は、次の手順で複数の参加者に同時に適用できます。

- 1. 複数の参加者を選択します。
- 2. マウスの右ボタンをクリックします。ダイアログが表示されます。
- 3. 目的の権限を有効または無効にして、格差を定義します。
- 4. [OK]をクリックして、変更内容を確定します。

i

権限が異なる複数の参加者を選択すると、チェックボックスは試行状態モードになり、選択したすべての参加者で権限が同じではないことが示されます。

選択した参加者の格差が同じでない場合、値はゼロになります。

格差の値をゼロにすると、格差は更新されません。

ボタン	説明
追加 (A)	デレゲートの追加に使用します。
削除 (R)	選択した参加者をリストから削除します。
すべて削除(M)	すべての参加者をリストから削除します。
変更 (C)	参加者の権限を変更します。

3.11.9 Seating arrangement

注意!

追加または変更に必要なユーザー権限: **PMe**User Groups, ページ 22

- 参加者を座席に割り当てます。
- 会議が行われていないときは、イルミネーションによって場所を示す機能がアクティブになって います。選択した座席に割り当てられているユニットでは、すべての LED が点灯します。

参加者を座席に割り当てる:

- ▶ リストで参加者を選択してドラッグし、座席にドロップします。 複数の参加者を座席に割り当てる:
- Windowsの標準的なショートカットキーを使用して、複数の参加者をリストで選択できます(す べてを選択する場合は、Ctrl + A、個別に選択するにはCtrl キー、リスト選択の場合はShift キ ー)。
- 2. 次のように複数の座席を選択します。
 - レイアウト領域で Ctrl キーを押したままにしてマウスを 2 回クリックすると、その範囲の
 座席を選択できます。 または
 - 四角い境界線でレイアウトビューを選択するには、マウスを左クリックして、該当の座席を 囲むようにドラッグします。
- [選択済み割り当て]ボタンをクリックして、選択した参加者をドロップすることもできます。参加者は、ユニットが割り当てられていない座席にドロップすることもできます。



通常、別の参加者が座席に割り当てられているとき、その参加者は割り当て解除されて、未割り当て リストに配置されます。

3.11.10 アクセスコントロールおよび出席

注意!

追加または変更に必要なユーザー権限 : **PMe**User Groups, ページ 22

[登録をしてコントロールにアクセスしてください]タブでは、次の設定を定義できます。

- アクセスを登録::
 - マイク:アクセスコントロールをアクティブにして、マイクを使用できるようにします。参加者の個別許可は[参加者]タブで定義します。
 - 投票:アクセスコントロールをアクティブにして、投票できるようにします。参加者の個別
 許可は[参加者]タブで定義します。
 - インターコム:アクセスコントロールを有効にして、インターコムを使用できるようにしま す。 参加者の個別許可は [参加者] タブで定義します。
- 登録場所:
 - 割り当てられた座席:識別は、参加者が割り当てられている座席のみで可能です。座席は、
 [座席アレンジ]タブで定義できます。
 - すべての座席:すべての座席で識別できます。
 - 入口/出口:会議室の入口または出口で識別します。
- 登録に使用するもの:
 - ID カード および PIN コード
 - 出席キー
 - 外部接点

注意**!**

外部接点選択を使用できるかどうかは、システムの外部接点設定によって決まります。 外部接点の定 義方法の詳細については、ダウンロードおよびライセンスツールのマニュアルを参照してください。

- オプション:
 - 会議が開始したら参加者登録を開始:有効にすると、会議が始まったときに参加者登録が開 始されます。
 - 会議が開始したらアクセスコントロールを開始:有効にすると、会議が始まったときにアクセスコントロールが開始されます。



注意**!**

マルチ PC システムの場合、サーバー PC とクライアント PC の地域の設定でタイムゾーンが異なる と、参加者の入室時刻と外出時刻がオペレータアプリケーションに正しく表示されません。

3.11.11 Language to channel assignment

追加または変更に必要なユーザー権限 : **PIn**User Groups, ページ 22

 チャンネルに言語を割り当てることができます。 会議が行われているとき、または通訳チャンネ ルが Channels、ページ 24 を参照してください)

「チャンネルへの言語割り当て]タブでは、次の設定を定義できます。

- 言語数:会議中に必要となる言語の数を定義します。言語の最大数は、フローボタンシステムの チャンネルで定義した通訳チャンネルの数に制限されます。
- フィルター(I):システム言語をフィルタ処理するテキストボックス。 テキストを入力すると、シ ステム言語リストは、略称または言語名のどちらかでフィルタテキストを含むすべての言語に制 限されます。
- 会議言語リスト(左):会議用にそのチャンネルに割り当てられている言語の概要。リストはチャンネル番号順に並べられます。次の3つの列が表示されます。
 - チャンネル
 - 略称
 - 言語名
- システム言語リスト(右):システムで定義されているすべての言語の概要。次の4つの列が表示されます。
 - 略称
 - 言語名
 - 言語の元の名前
 - 言語がユーザー定義であるかどうか(* で示す)
- <-割り当て(A):言語をチャンネルに割り当てます。
- 割り当てを解除(U)・>:チャンネルから言語を削除します。(会議言語リストの)選択したチャンネルに言語が割り当てられていないとき、割り当てを解除するボタンは使用できません。
- 全割り当てを解除(N) ->: チャンネルからすべての言語を削除します。 どのチャンネルにも言語が割り当てられていないとき、すべてを割り当て解除するボタンは使用できません。



注意**!**

注音!

通訳チャンネルをシステムチャンネル定義で定義してから、言語をチャンネルに割り当ててください。

3.11.12 Language to desk assignment

追加または変更に必要なユーザー権限: **Pin** User Groups, ページ 22

- [ユニットへの言語割り当て]により、会議用のチャンネルに言語が割り当てられます。 会議が 行われているとき、または通訳チャンネルが Channels, ページ 24 で割り当てられていないとき は、このビューを使用できません。



言語やユニット設定の変更後、ユニットのマイクはオフに切り替えられます。

「ユニットへの言語割り当て」タブでは、次の設定を定義できます。

- デスク割り当てビュー:それぞれのユニットの設定が表示されます。表示されるユニットは、シ ステムによって認識される(割り当て済みの)ユニットです。
- ブース(読み取り専用):ブースの番号。
- ユニット(読み取り専用): ユニットの番号。
- **A-**出力:ユニットのA出力の情報。表示される情報は、チャンネル番号、およびそのチャンネル に割り当てられている言語です。

- B出力設定: B出力選択に関する情報。表示される情報量は、列の幅によって異なります。表示 される言語の数は2つに制限されます。次の情報を表示することができます。
 - なし:ユニットの B 出力選択に、言語が割り当てられていません。
 - すべて:ユニットの B 出力選択に、すべての言語が割り当てられています。
 - 言語1:ユニットの B 出力選択に、言及されている言語のみが割り当てられています。
 - 言語 1、言語 2 …:ユニットの B 出力選択に、複数の(すべてではない)言語が割り当てら れています。
 - **B-**切り替え(T): B-切り替えオプションをオンに切り替えます。
 - [変更]ボタン:選択したユニットのユニット設定ダイアログが開きます。 会議が行われて いるとき、このボタンは使用できません。

ユニット設定

変更ボタンをクリックするとすぐに、ユニット設定ダイアログが開きます。

- 次のユニット設定を定義できます。
- ブースデスクインジケータ:どのブースとユニットが選択されているかが表示されます。 複数の ユニットでダイアログが開くと、複数であることがテキストによって通知されます。 しかしすべ てのユニットでブース数が等しい場合は、正しいブース数が表示されます。
- A 出力:ユニットの A 出力に言語を割り当てます。 複数のユニットが選択されているとき、ユニットの A 出力定義が異なる場合は、複数であることがコンボボックスによって報告されます。
- [B 出力]リスト:B 出力に割り当てる言語が表示されます。 会議の言語ごとに、その言語が B 出力に割り当てられているかどうかがチェックボックスに反映されます(デフォルトはオフ)。 複数のユニットを選択しているとき、チェックボックスにはすべてのユニットの状態が反映され ます。複数のユニットで状態が異なる場合は、中間の状態になります。
- 「すべて選択」/「すべて選択解除」ボタン:すべてを選択するか、すべての選択を解除します。
- B-切り替え:ユニットのB切り替えをアクティブにします(デフォルトはオフ)。B出力に言語が割り当てられいないか、単一の言語が割り当てられている場合、このオプションは使用できません。使用できないとき、[B-切り替え]オプションはオフになります。複数のユニットを選択しているとき、チェックボックスにはすべてのユニットの状態が反映されます。複数のユニットで設定が異なる場合は、中間の状態が使用されます。
- ブースに対して自動リレー:自動リレーをアクティブにします(デフォルトではオフ)。 B 出力 に言語が割り当てられいない場合、このオプションは使用できません。 その他のユニットで B 出 力が割り当てられて、自動リレーがアクティブになっていることがあるので、ブースの自動リレ ーオプションの状態がこのオプションに反映されます。 複数のユニットを選択しているとき、チ ェックボックスにはすべてのブースの状態が反映されます。 複数のブースで設定が異なる場合 は、中間の状態が使用されます。
- [OK]/[キャンセル]ボタン:変更内容を保存するか、キャンセルします。

3.11.13 Interpretation

追加または変更に必要なユーザー権限: **Pin** User Groups, ページ 22 [通訳]タブでは、次の通訳の全般設定を定義できます。

- [インターロックモード:]-[ブース間]:複数の通訳者が同じチャンネルを使用している場合、 別々のブース間におけるチャンネル処理を設定します。
 - なし:複数の通訳者が同じチャンネルで発言できます。通訳者の発言内容は結合されます。
 現在の通訳者が発言を止めると、次の通訳者が発言を始めることができます。 チャンネルを
 使用している通訳者の発言中は、その他の通訳者が割り込み発言することはできません。
 - インターロック:1人の通訳者のみがチャンネルを使用できます。次の通訳者がマイクをア クティブにしても、要求は却下されます。
 - オーバーライド:次の通訳者がマイクをアクティブにしたときに、現在の通訳者はオーバー
 ライド(割り込み)され、次の通訳者がチャンネルを使用できるようになります。
 - A でインターロック、B でオーバーライド:現在の通訳者が B 出力を使用しているときに限って、次の通訳者は現在の通訳者をオーバーライドすることができます。現在の通訳者が A 出力を使用しているとき、次の通訳者はインターロックされます。
- [インターロックモード:]-[ブース内]:複数の通訳者が同じチャンネルを使用している場合の ブース内のチャンネル処理を設定します。
 - なし:[ブース間]の機能と同じ設定。
 - インターロック:[ブース間]の機能と同じ設定。
 - オーバーライド : [ブース間] の機能と同じ設定。
 - 使用状態を示す:インターロックモードとオーバーライドモード中に使用中と表示するかど うかをチェックボックスで定義します。
- 全般設定:
 - ゆっくり話すよう注意を促す(S):スピークスロー(ゆっくり話す)信号の機能を有効にする チェックボックス。スピークスロー信号のフィードバックをオペレータアプリケーション で取得するには、MD ライセンスが必要です。
 - 使用中のマイクを点滅で示す(M): チャンネルの使用時にマイクの点滅を有効にするチェックボックス。
 - 発言を配信(D):フロア配信を有効にするチェックボックス。

3.11.14 議題

追加または変更に必要なユーザー権限: **PMe** User Groups, ページ 22

- 各会議の一部である議題には、ゼロ以上のセッションを含めることができます。
- セッションの追加または削除を行うには、ナビゲーションアイコンと編集アイコンを使用します。
 セッションの順序を変更するには、矢印ボタンを使用します。
- セッションを準備するには、ツリー内で新しいセッションを選択します。次のタブが表示されます。 - *セッション情報、ページ 42*
- Microphone Settings, $\mathcal{N} \mathcal{Y} 42$
- Request list, ページ 43
- 投票,ページ44

ツリーに表示される アイコンは、セッションが現在行われていることを示します。

3.11.15 セッション情報

追加または変更に必要なユーザー権限:**PMe** User Groups, ページ 22 セッションには次の情報を定義できます。

- 題材
- 説明
- 資料 : オペレータアプリケーションから使用できる、あらゆる種類の文書または Web サイトへの ハイパーリンクを定義するために使用します。 詳細については、このマニュアルのオペレータア プリケーションの章の「議題」を参照してください。



注意!

説明には最大で 255 文字を含めることができます。

3.11.16 Microphone Settings

追加または変更に必要なユーザー権限:**PD** User Groups, ページ22 [マイクロフォン設定]タブではさまざまな設定を行えます。

- マイクコントロールモード:
 - オペレータ(O):オペレータのみがマイクを制御できます。参加者は、自分のマイクをオン に切り替えることができません。
 - オペレータ: 返答(R):オペレータと同じですが、参加者は現在の発言者への応答を要求できます。応答要求リストのサイズは DCN-CCU では 5 に固定されていますが、DCN-CCU2 では、回転ボタンで1~25 に変更できます。
 - オープン(P):参加者が自分のマイクを制御できます。発言者リストがいっぱいである場合
 は、マイク要求がリクエストリストで要求されます。
 - オーバーライド(V):参加者が自分のマイクを制御できます。発言者リストがいっぱいである場合は、最も古い発言者がマイク要求によって無効になります。
 - Push-to-talk(T):参加者は、マイクボタンを押し続ける必要があります。
 - ボイス(I):マイクが音声で制御されます。

注意!

マイクコントロールモードを [Push-to-talk]または [ボイス]に設定しているとき、発言タイマーは 使用できません。

- オープンマイク数(NOM):
 - オープンマイク数(NOM):発言者リストのマイクの最大数。
 - 移動後にマイクオフ(M): 発言者リストのマイクは、要求の移動後にオフに切り替わります。
- マイクオプション:
 - リクエストを許可(A):発言要求を許可します。
 - リクエストの最大数(X):発言要求の最大数を設定します。
 - 取り消しリクエストを許可(C):参加者は発言要求をキャンセルできます。
 - マイクオフを許可(F):参加者は自分のマイクをオフに切り替えることができます。
 - 自動マイクオフ(U):マイクを 30 秒間使用しないと、自動的にオフに切り替わります。 この機能を使うと、ワイヤレスユニットのバッテリを節約できます。また、参加者がマイクを 手動でオフに切り替えるのを忘れた場合に便利です。
 - 周辺マイク(B):環境マイクは、その他すべてのマイクがオフであるときにオンに切り替わります。
- 発言時間制限:
 - 発言時間(分)(P):発言の最長時間をアクティブにして定義します。

- 返答時間(分)(D):応答の最長時間をアクティブにして定義します。
- 個々の発言時間(N):各デレゲートがこのセッション内に発言できる最長時間をアクティブ にして定義します。
- グループ発言時間(G): グループがこのセッション内に発言できる最長時間をアクティブにして定義します。
- 議長が発言すると保留(H):議長が発言しているときにタイマーを保留にします。
- 発言が時間制限に達したときマイクオフ(L):時間制限に達した後で、マイクをオフに切り替 えます。



マイクコントロールモードを[Push-to-talk]または[ボイス]に設定しているとき、発言タイマーは 使用できません。

[発言時間(分)], [返答時間(分)]および [個々の発言時間]は、互いに組み合わせて使用できません。しかし、[グループ発言時間]と組み合わせて使用することはできます。

- 発言時間表示:
 - 残り時間をデレゲートユニットに表示(D):デレゲートユニットの残り時間を表示します。
 - 残り1分をデレゲートユニットに表示(U):発言の残り時間が1分になったとき、赤いマイ クボタンインジケータを表示します。
 - 残り1分をデレゲートユニットに表示(U):発言の残り時間が1分になったとき、赤いマイ クインジケータを表示します。残り1分をデレゲートユニットに表示(U)と組み合わせて使 用する必要があります。
- 議長優先オプション:
 - 一時的にすべての発言をミュート(M):議長が優先権を使用するとき、すべての発言者を一時的にミュート(消音)にします。
 - すべての発言者とリクエストの取り消し(C):議長が優先権を使用するとき、すべての発言 者と要求をキャンセルします。
 - 警告音(E):議長優先警告音を有効にして定義します。

3.11.17 Request list

追加または変更に必要なユーザー権限: **PD** User Groups, ページ 22

– 発言を要求する参加者の順序を設定するには、[リクエストリスト]タブを使用します。

3.11.18 投票

追加または変更に必要なユーザー権限: PVo User Groups, ページ 22

- それぞれの投票を設定するには、[投票]タブを使用します。
- 投票の追加または削除を行うには、ナビゲーションアイコンと編集アイコンを使用します。 投票の順序を変更するには、矢印ボタンを使用します。

投票には次のものを定義できます。

- 数:参加者の会議ユニットのディスプレイに数値が表示されます。
- 名前**:投票の名前**。
- 題材:参加者の会議ユニットのディスプレイに題材が表示されます。
- 資料: Bosch DCN 会議ソフトウェアオペレータアプリケーションから使用できる、あらゆる種類の文書または Web サイトへのハイパーリンクを定義するために使用します。 詳細については、このマニュアルの Bosch DCN 会議ソフトウェアオペレータアプリケーションの章の「投票」を参照してください。
- テンプレート:投票テンプレートを選択します。
- 回答セット:

 - 賛成/反対/棄権
 - 賛成/反対/棄権/DNPV
 - --/-/0/+/++ 聴衆反応式投票
 - 1/2/3/4/5 世論調査
- 投票 100% 設定:
 - 出席ボタン:100% = 出席ボタンを押したすべての参加者。
 - 投票許可:100% = この会議で投票権があるすべての参加者。
 - 投じられた票: 100% = 回答を投票したすべての参加者。



注意**!**

DNPV(投票に参加しない)。 投票に参加する意思が参加者にないときは、DNPV 回答を使用します。

4 オペレータアプリケーション

会議の制御にはオペレータアプリケーションを使用します。



図 4.1: オペレータアプリケーション

1	Login, ページ 45
2	リボン, ページ 46
3	コンテンツパネル
4	ステータスバー, ページ 47

4.1

Login

アプリケーションを起動すると、ログインダイアログが表示されます。 このダイアログを使用してユ ーザー名とパスワードを入力し、アプリケーションにログインします。 ユーザーは、アプリケーショ ンの言語を選択することもできます。



注意!

デフォルトのユーザー名は「admin」であり、パスワードは空です。 デフォルトの言語はオペレーティングシステムの言語です。デフォルトの言語を使用できない場合は、英語が自動的に選択されます。 1人のユーザーは、1つのオペレータアプリケーションのみにログインできます。 ユーザーは、ログ インすると、その他すべてのオペレータアプリケーションから自動的にログアウトされます。

ユーザーの権限およびソフトウェアライセンスにより、ユーザーが使用できる機能とコントロールが決まります。 ユーザーの権限については、次を参照してください: User Groups, ページ 22 ライセンス については、次を参照してください: *会議ソフトウェアスイートのシステムライセンスキー, ページ* 10

4.2

リボン

Bosch DCN 会議ソフトウェアオペレータアプリケーションでは、これまでのメニューとツールバーの 代わりにリボンを使用します。

System	Meeting	Discussio	n Synop	tic	View
Meetings	Agenda	Voting	Voting result	A	ssign Delegates
General Voting		oting		Edit	

次のリボンを使用できます。

- [システム]リボン,ページ48
- *[会議] リボン, ページ* 48
- [議論] リボン, ページ 54
- [Synoptic] リボン, ページ 57
- [View] リボン, ページ 63

リボンは、上下左右にドッキングするとツールバーになります。

リボンをドッキングしてツールバーにするには、リボンを右クリックして、次のうちいずれかを選択し ます。

- トップツールバーに追加
- 左ツールバーに追加
- 右ツールバーに追加
- 下ツールバーに追加

リボンを左クリックしてドッキングして、ツールバーとして使用することもできます。

- マウスボタンを押したまま、目的の場所にリボンをドラッグします。
- 同じ方法で、ツールバーを別の場所に移動できます。

ツールバーを非表示にするには、右クリックして[ツールバーの非表示]を選択します。

4.3 ステータスバー

ステータスバーには次の情報が表示されます。

アイコ ン	説明
2	ログインしているユーザー
2	シノプティックビューモード:マイクコントロールとレイアウトビュー
	シノプティックビューモード:投票結果とレイアウトビュー
P	シノプティックビューモード:マイク感度とレイアウトビュー
1	シノプティックビューモード:バッテリステータスとレイアウトビュー
	シノプティックビューモード:シグナルステータスとレイアウトビュー
	アクティブな会議
	アクティブなセッション
2	現在のマイクコントロールモードおよびオープンマイク数(NOM)
1	Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーに接続されています。
8	Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーから切断されています

表 4.1: アイコンの概要

4.4	[システム]リボン
	 About, ページ 48 電源, ページ 48 Configuration, ページ 48
4.4.1	ログイン/ログアウト このダイアログを使用して、システムにログイン、またはシステムからログアウトします。 ユーザー は、アプリケーションで使用する言語を指定することもできます。
4.4.2	Exit アプリケーションを終了します。
4.4.3	Help オンラインヘルプが開きます。
4.4.4	About バージョン情報ボックスが表示されます。
4.4.5	電源 ワイヤレスアクセスポイント(DCN-WAP)の電源の設定に使用します。 - オン - オフ - スタンバイ <i>[ツール] メニュー, ページ 16</i> (システム設定)も参照してください。
4.4.6	Configuration 設定アプリケーションを起動します。
4.5	 [会議]リボンには次のオプションが含まれています。 会議,ページ48 Agenda,ページ49 Attendance Registration,ページ50 Access Control,ページ51 Voting,ページ52 Voting results,ページ53 Assign Delegates,ページ53
4.5.1	 会議 会議ビューが開きます。このビューでは、会議を開始または停止できます。会議を開始すると、ステータスはアクティブになります。 議題を準備して会議を開始すると、議題が自動的に開きます。しかし議題が空である場合、議題は開きません。また、会議を開始すると、会議ビューは閉じます。 会議がアクティブである場合、別の会議を開始することはできません。アクティブな会議を停止してから、別の会議を開始する必要があります。 次のボタンを使用できます。 開始(S): 必要なユーザー権限: CMeUser Groups, ページ22

- 会議を開始します。
- 停止**(O)** : 必要なユーザー権限 : **CMe**User Groups, ページ 22
 - 会議を停止します。
- 会議の調整: 必要なユーザー権限: : PMe & CFG User Groups, ページ 22
- Bosch DCN 会議ソフトウェア設定アプリケーションへのクイックリンク。 Bosch DCN 会 議ソフトウェア設定アプリケーションをインストールして、会議を調整する必要があります。
 会議の名前は、あらゆる種類の文書または Web サイトを参照するハイパーリンクにすることができま

す。

システムの再起動後でも、会議のステータスは維持されます。つまり、会議がアクティブだった場合、 システムの再起動後でも会議はアクティブです。

会議がアクティブである場合、システムを制御することはできず、シノプティックステータスのような システムフィードバックは使用できません。

4.5.2 Agenda

議題ビューが開きます。 このビューでは、議題のセッションを開始または停止できます。

セッションを開始すると、そのステータスは停止になります。 セッションを停止すると、そのステー タスは完了になります。

投票を準備してセッションを開始すると、投票ビューが自動的に開きます。 しかし投票を準備しない と、投票ビューは開きません。

セッション名は、あらゆる種類の文書または Web サイトのハイパーリンクにすることができます。 このハイパーリンクは設定アプリケーションで設定します。 ハイパーリンクをクリックすると、文書または Web サイトが Web ブラウザで開きます。

会議を開始してセッションがアクティブでない場合は、すべての設定が CCU から取得されるので、シ ステムは監視モードで動作します。 ユーザーは、CCU から取得された設定を使用して会議を制御でき ます。

次のボタンを使用できます。

- 開始:必要なユーザー権限: CMe User Groups, ページ 22
 セッションを開始します。
- 停止:必要なユーザー権限: **CMe** User Groups, ページ 22
 - セッションを停止します。
- 議題の調整: 必要なユーザー権限: PMe User Groups, ページ 22
 - 設定アプリケーションへのクイックリンク。
 - 議題を調整するには、設定アプリケーションをインストールする必要があります。

4.5.3 Attendance Registration

参加者登録ビューが開きます。 このビューにはすべての参加者が表示されます。 参加者ごとに、次の 列が表示されます。

列	説明
名	参加者の名
ミドルネーム	参加者のミドルネーム
姓	参加者の姓
座席	参加者の場所
ステータス	出席または欠席
イン	参加者が出席登録した時刻
アウト	参加者が欠席登録した時刻

表 4.2:参加者登録の概要

次のコントロールを使用できます。

コントロール	説明	ユーザー権限
印刷(P)	参加者ステータスの印刷	CAT User Groups, ページ 22
登録の開始	参加者登録の開始	CAT User Groups, ページ 22
登録の終了	参加者登録の停止	CAT User Groups, ページ 22

表 4.3:参加者登録コントロールの概要



注意!

マルチ PC システムの場合、サーバー PC とクライアント PC の地域の設定でタイムゾーンが異なる と、参加者の入室時刻と外出時刻が正しく表示されません。

Bosch のロゴを含めずに印刷

参加者登録は、Microsoft Reporting によってデフォルトプリンタに送信されます。 アプリケーショ ンには、Bosch のロゴ付き、および Bosch のロゴなしの 2 種類のレポートがあります。 デフォルト では、Bosch のロゴ付きレポートが使用されます。 Bosch のロゴなしレポートを使用するには、次の ように操作します。

- DCN-SW フォルダ(c:\Program Files\Bosch\Digital Congress Network\DCN-SW)に移動しま す。
- 次のファイルの名前を変更します。
 - AttendanceReport.rdlc → AttendanceReport.rdlc.bak
 - AttendanceReport.rpt → AttendanceReport.rpt.bak
 - AttendanceReportNoLogo.rdlc → AttendanceReport.rdlc
 - AttendanceReportNoLogo.rpt \rightarrow AttendanceReport.rpt

レポートの変更とカスタマイズを行うには、Microsoft Reporting アプリケーションが必要です。

Microsoft Reporting の詳細については、http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ ms155062.aspx を参照してください。

4.5.4 Access Control

アクセスコントロールをアクティブまたは非アクティブにします。 必要なユーザー権限: CAT User Groups, ページ 22

4.5.5 Interpretation

同時通訳のステータスリストが表示されます。 リストには、チャンネルごとに、チャンネル番号、言 語の略称、言語の説明、通訳する通訳者ユニットのブースとユニット番号、通訳者ユニットの入力が表 示されます。

4.5.6 Voting

投票ビューが表示されます。 このビューでは、準備投票または特別投票を開始または停止することが できます。

コントロール	説明	ユーザー権限
投票フィルター :	名前がフィルタボックスのテキス トと一致する投票のみが表示され ます。	CV User Groups, ページ 22
開始	投票を開始します。	CV User Groups, ページ 22
停止	投票を停止します。	CV User Groups, ページ 22
再スタート	投票を再開します。	CV User Groups, ページ 22
保留	投票を保留します。	CV User Groups, ページ 22
続行	投票を続行します。	CV User Groups, ページ 22
選択 (L)	投票番号および選択した投票の題 目は、チェアマンユニットに送信さ れます。	CV User Groups, ページ 22
詳細 (D)	選択した投票の設定を表示します。	CV User Groups, ページ 22
召集 (S)	投票案内トーンを鳴らして参加者 の投票を促します。	CV User Groups, ページ 22
結果 (R)	投票結果を表示します。	CV User Groups, ページ 22
投票の調整	投票を調整する設定アプリケーシ ョンへのクイックリンク。	PVo User Groups, <i>ページ 22</i> 設定 アプリケーションをインストール する必要があります

表 4.4: 投票ボタンの概要

準備投票

設定アプリケーションで準備した投票。

特別投票

注意!

任意の時点で開始する必要がある投票。 ユーザーは、投票番号、名前、題目、必要なテンプレート、 回答を入力できます。



コンセンタスデレゲートユニットで投票を開始してから DCN-SW を実行すると、オペレータアプリケ ーションから投票を開始できません。

この問題を解決するには、コンセンタスデレゲートユニットで投票を停止し、すべての PC を再起動 してください。

4.5.7 Voting results

投票結果ビューが表示されます。 投票結果はこのビューに表示されます。 結果は、個々の結果、グル ープの結果、総合の結果のいずれかで表示できます。 結果は、パーセンテージまたは絶対数で表示で きます。 総合およびグループの結果は、円グラフまたは棒グラフで表示できます。 聴衆反応式投票に は折れ線グラフを使用できます。

個々およびグループの結果は、DCN-SWDB モジュールがライセンス供与されている場合に限って使用 可能です。

合計

投票の合計が、表、円グラフ、棒グラフのいずれかで表示されます。 多数が有効であるかどうかは、了解または否決というテキストで示されます。 多数と定数の両方に到達したときに限って、了解と表示されます。

注意!

多数と定数の結果は、最初の回答が投票された後で表示されます。

全グループ

個人の投票結果が個別に表示されます。

投票の合計がグループごとに並べ替えられて表示されます。 グループの投票結果は、絶対数またはパ ーセンテージで表示できます。

グループ

個別

各グループの投票結果が個別に、円グラフまたは棒グラフで表示されます。

4.5.8 Assign Delegates

このオプションには Participants, ページ 37 のリスト(設定アプリケーション, ページ 15。



注意**!**

このオプションを使用するには、ユーザー権限 PMe User Groups, ページ 22 が必要であり、 *設定ア* プリケーション, ページ 15 をインストールする必要があります。

[議論]リボン 4.6 「議論)リボンには次のオプションが含まれています。 Master Volume, $\sqrt{-3}$ 54 Reset all microphone sensitivities, $\sqrt{-3}$ 54 Shift. ページ 54 Remove all requests, $\sqrt[n]{-3}$ 54 Cancel all. $\mathcal{N} - \mathcal{Y} 54$ Microphone Management, $\sqrt[n]{-3}$ 54 Groups, ページ 55 Microphone Settings, $\mathcal{N} - \mathcal{Y}$ 56 4.6.1 Master Volume デレゲートラウドスピーカーの主音量が表示されます。 音量はスライダで変更できます。 4.6.2 Reset all microphone sensitivities マイク感度を0にリセットします (Microphone Control ビューモードとMicrophone Sensitivity ビ *ューモード、ページ* 58 を参照してください) 4.6.3 Shift 最初の発言要求を発言者リストに移動します。 リクエストリストおよび応答リストが空であるか使用 できない場合、このオプションは使用できません。 4.6.4 Remove all requests すべての要求および応答をそれぞれのリストから削除します。 リクエストリストおよび応答リストが 空であるか使用できない場合、このオプションは使用できません。 4.6.5 Cancel all すべての発言者、要求、応答をそれぞれのリストから削除します。 発言者リスト、リクエストリスト、 応答リストが空であるか使用できない場合、このオプションは使用できません。 4.6.6 **Microphone Management** 議論リストビューが表示されます。 ノートブック、発言者、要求の概要が表示されます。 応答要求と応答発言者もリクエストリストと発言者リストに表示され、特別なアイコンが関連します。 ノートブックには、マイクの有効化権限が追加されたすべての座席が表示されます。 Seats. ページ 28。 参加者のマイクを簡単に制御するために、ステータスが発言者のリストにボタンとして表示されます。 ステータスでは、マイクの状態が色で示されます。 ボイスマイクモードを選択しているとき、発言者 のリスト(および関連ボタン)は使用できません。 リクエストリストステータスでも、応答要求と通常の要求の違いを示すために色が使用されます。 ボ イス、オーバーライド、Push-to-talk マイクモードを選択しているとき、リクエストリスト(および関 連ボタン)は使用できません。

ビュー	アイコン	説明
ノートブック		
	r.	マイク:オフ
	1	マイク:オン
	X	応答要求

ビュー	アイコン	説明
	K	要求
	K	音声
発表者		
	ĸ	マイク:オフ
	1	マイク:オン
	X	応答マイク:オフ
	bik	応答マイク:オン
リクエスト		
	x	応答要求
		要求

ボタン	説明
発言中止	選択した発言者を停止します。
すべてキャンセ ル	すべての発言者と要求をキャンセルし、リストから削除します。
発言してくださ い	選択した参加者または座席を、左側のリストから発言者リストに挿入します。
添加 >>	選択した参加者または座席を、左側のリストからリクエストリストに追加します。
<< 削除	選択した要求をリクエストリストから削除します。
交換	リクエストリストで選択した参加者または座席を、左側のリストで選択した参加 者または座席で置き換えます。
挿入 >>	選択した参加者または座席を、左側のリストからリクエストリストに挿入します。
すべて削除	すべての要求をリクエストリストから削除します。

表 4.5: 議論リストボタンの概要(必要なユーザー権限 = CD)

4.6.7 Groups

デレゲートグループおよび発言の残り時間の概要が表示されます。

4.6.8

Microphone Settings

変更に必要なユーザー権限: CD User Groups, ページ 22

議論設定ビューが表示されます。 このビューを使用して、マイク動作設定を変更します。 オペレータ がマイク設定を変更できますが、セッションまたは会議を閉じた後は保存されません。

設定	オプションが有効であるときの説明
	マイクコントロールモード
オペレータ (0)	オペレータのみがマイクを制御できます。 デレゲートは、自分のマイクを オンに切り替えることができません。
オペレータ: 返答 (R)	オペレータと同じですが、デレゲートは現在の発言者への応答を要求でき ます。 応答要求リストのサイズは変更できず、5 件の応答に固定されてい ます。
オープン (P)	デレゲートが自分のマイクを制御できます。 発言者リストがいっぱいで ある場合は、マイク要求がリクエストリストで要求されます。
オーバーライド (V)	デレゲートが自分のマイクを制御できます。 発言者リストがいっぱいで ある場合は、最も古い発言者がマイク要求によって無効になります。
Push-to-talk(T)	デレゲートは、マイクボタンを押し続ける必要があります。
ボイス (I)	マイクが音声で制御されます。 DCN-WCCU では使用することはできま せん。
	オープンマイク数(NOM)
オープンマイク数 (NOM)	発言者リストのマイクの最大数。 NOM 4 は、DCN-WCCU では使用でき ません。
移動後にマイクオフ (M)	発言者リストのマイクは、切り替え後にオフに切り替わります。
	マイクオプション
リクエストを許可 (A)	発言要求を許可します。
リクエストの最大数 (X)	発言要求の最大数を設定します。
取り消しリクエストを許 可 (C)	デレゲートは発言要求をキャンセルできます。
マイクオフを許可 (F)	デレゲートは自分のマイクをオフに切り替えることができます。
自動マイクオフ (U)	マイクを 30 秒間使用しないと、自動的にオフに切り替わります。
周辺マイク (B)	環境マイクは、その他すべてのマイクがオフであるときにオンに切り替わ ります。
	議長優先オプション
一時的にすべての発言を ミュート (M)	議長が優先権を使用するとき、すべての発言者を一時的にミュート(消 音)にします。
すべての発言者とリクエ ストの取り消し (S)	議長が優先権を使用するとき、すべての発言者と要求をキャンセルしま す。
警告音 (E)	議長優先警告音を有効にして定義します。

表 4.6: 議論設定の概要

4.7.1

4.7 [Synoptic] リボン

[シノプティック]リボンには次のオプションが含まれています。

- *シノプティックオブジェクト, ページ* 57
- Select Layout, ページ 57
- Microphone Control ビューモードと Microphone Sensitivity ビューモード, ページ 58
- 投票結果と参加者登録のステータス, ページ 60
- *案内係ビューモード*, ページ 60
- Battery status $E \beth \overline{E} \overline{K}, \ \mathcal{N} \overline{\mathcal{Y}} 62$
- Signal status ビューモード, ページ 62
- *レイアウトの編集, ページ* 63

シノプティックオブジェクト

設定アプリケーションで作成したレイアウトによっては、シノプティックオブジェクトが表示されま す。

使用可能オブジェクトは次のとおりです。

- 欠席/出席リスト:参加者の名、ミドルネーム、姓および出欠状況が表示されます。
- 時計:PCの現在の日時が表示されます。時計をデジタル表示にするかアナログ表示にするか、
 日付を付け加えるかどうかを選択できます。時計をレイアウトから削除するには、レイアウトの
 削除オプションから削除コントロールを選択します。
- グループ発言時間リスト: グループのグループ発言の残り時間が表示されます。
- インターネットブラウザ:インターネットブラウザウィンドウが表示されます。ブラウザウィン ドウを右クリックすると、インターネット Web ページ、プレゼンテーション、文書などのアドレ スをランダムに入力できるようになります。
- 言語配信ステータス:チャンネル番号、言語の略称、言語、ブースとユニット番号、通訳言語が 表示されます。
- 会議の議題:現在の会議の議題が表示されます。
- ノートブック:マイクの有効化権限が追加されたすべての座席が表示されます。 ノートブックの
 マイクの有効化の定義方法については、「座席」を参照してください。
- リクエストリスト:すべての発言要求の概要が表示されます。
- スピーカーリスト:現在の発言者の概要、および発言の残り時間が表示されます。
- 投票結果:アクティブな議論の投票結果が表示されます。
- スピークスローインジケータ:通訳者によるスピークスロー要求の回数が表示されます。要求が あると、色が変化します。

4.7.2 Select Layout

会議室のレイアウトを選択します。 レイアウトには、会議室のシノプティックレイアウト、および座 席とステータスリストのアイコンが表示されます。 4.7.3

Microphone Control ビューモードと **Microphone Sensitivity** ビューモード 下の表に、シノプティックアイコンとマイクの状態を示します。 表の空欄は、その状態が使用できな いことを表します。 たとえば、チェアマンユニットは、発言要求状態にすることができません。

	イメージ ID ¹	マイク権限なし 2	静止	音声制御	発言要求 ³	応答要求 ³	マイク:オン⁴
イメージ ID1		10000	10100	10200	10300	10400	10500
デレゲートの 座席	00	(L	(LE	K	(f	Æ	K
ノートブック のデレゲート の座席	01	R					R
議長の座席	10	C.		K			K
ユニットシー ト	02						
その他	90						
オペレータ	40						

表 4.7: マイクコントロールとマイク感度のシノプティックアイコンの概要(MMSensControl)



注意!

注意が必要であることを示すオーバーレイアイコンが標準アイコンの上に表示されることがありま す。 詳細については、 *オーバーレイ警告アイコン, ページ* 63

- ¹アイコン定義ファイルの参照として ID を使用します。 詳細については、 *ソフトウェアのイン ストール方法*, ページ 69。
- ²マイク権限を変更するには、 Assign Delegates, ページ 53 を参照してください。
- ³ 点滅している場合、移動後に発言することを表します。
- ⁴ 点滅している場合、発言の残り時間が 1 分になったことを表します。

マウスボタンを次のようにマイクコントロールに使用できます。

- マイクコントロールでは、アイコンを左クリックして、マイクを有効または無効にできます。

- マイク感度では、アイコンを左クリックすると、マイク感度スライダビューが開き、マイク感度
 を調節できるようになります。
- アイコンを右クリックすると、マイクコントロールモードと座席またはユニットシートの機能に より、次のコンテキストメニューが表示されます。

設定	説明
発言してください	マイクをオンに切り替えます。
発言中止	マイクをオフに切り替えます。
通訳を開始	通訳者ユニットのマイクをオンに切り替えます。
通訳を取り消し	通訳者ユニットのマイクをオフに切り替えます。
発言のために議題リクエスト	リクエストリストに追加します。
発言リクエストを取り消し	要求を削除します。
返答リクエストを取り消し	応答を削除します。
マイク感度設定	マイク感度を調整します。

表 4.8: 座席コンテキストメニューの概要

設定	説明
通訳を開始	マイクをオンに切り替えます。
通訳を取り消し	マイクをオフに切り替えます。
切り替え A	DCN-IDESK を出力 B から出力 A に切り替えます。
切り替え B	IDCN-IDESK を出力 A から出力 B に切り替えます。
マイク感度設定	マイク感度を調整します。

表 4.9: ユニットシートコンテキストメニューの概要

	イメ ージ ID ¹	投票権 なし ² 欠席	欠席	投票権 なし ² 出席	出席	投票に 出席、未 投票	賛成、+、 4	反対、、 1	棄権、0、 3	DNPV、 -、2	++、5
イメージ ID ¹		30000	30100	30200	30300	30400	30500	30600	30700	30800	30900
デレゲー トの座席	00		Ø	Ø	Ø	Ø					
投票機能 がないデ レゲート の座席	01				\square						
議長の座 席	10	¢	¢								
投票機能 がない議 長の座席	11	Ô	\bigcirc	\bigotimes	\bigotimes						
その他	90										

4.7.4

投票結果と参加者登録のステータス

表 4.10: 投票結果シノプティックアイコンの概要(VoteAttState)



注意が必要であることを示すオーバーレイアイコンが標準アイコンの上に表示されることがありま す。詳細については、*オーバーレイ警告アイコン*,ページ 63。

¹ アイコン定義ファイルの参照として ID を使用します。 詳細については、 *シノプティックアイコン* の変更方法, ページ 81。

²投票権を変更するには、 Assign Delegates, ページ 53 を参照してください。

4.7.5

案内係ビューモード

オペレータは、このビューモードでヘルプ要求に対応できます。 ヘルプ要求が出されると、対応する アイコンが静止から保留に変化します。 オペレータは、アイコンをクリックして要求に応えることが できます。 アイコンは処理中に変化します。 オペレータが対応を終えると、応答したオペレータはア イコンをクリックする必要があります。 アイコンは静止に変化します。 オペレータは、[サービスコ ールを取り消し]を選択して、サービス要求を拒否することもできます。 座席には、次の状態が表示されます。

	利用不可	静止	保留	対応中
イメージ ID	90202	90250	90252	90254
座席				

表 4.11: 案内係シノプティックアイコンの概要

次のオプションを使用できます。

- アイコンを左クリックすると、次のようになります。
 - 「サービスコール静止」状態の座席またはユニットシートは、「サービスコール静止」状態の まま変わりません。
 - 「サービスコール保留」状態の座席またはユニットシートは、「サービスコール処理中」状態 に切り替わります。案内係がサービスコールを処理中としてマークします。
 - 「サービスコール処理中」状態の座席またはユニットシートは、「サービスコール静止」状態 に切り替わります。案内係がコールを終了します。
- アイコンを右クリックすると、次のコンテキストメニューが表示されます。
 - サービスコールを処理 : サービスコールを処理中としてマークします。 座席またはユニット シートが「サービスコール保留」状態になっているときに表示されます。
 - サービスコールを終了:サービスコールを終了(リセット)します。 座席またはユニットシ ートが「サービスコール処理中」状態になっているときに表示されます。
 - サービスコールを取り消し:サービスコールをキャンセルします。 座席またはユニットシー トが「サービスコール保留」状態または「サービスコール処理中」状態になっているときに 表示されます。
 - すべてのサービスコールをキャンセル:すべてのサービスコールをキャンセルします。いず れかの座席またはユニットシートが「サービスコール保留」状態または「サービスコール処 理中」状態になっているときに表示されます。
- ビューの任意の場所を右クリックすると、次のコンテキストメニューが表示されます。
 - すべてのサービスコールをキャンセル:すべてのサービスコールをキャンセルします。いず れかの座席またはユニットシートが「サービスコール保留」状態または「サービスコール処 理中」状態になっているときに表示されます。

注意!



注意が必要であることを示すオーバーレイアイコンが標準アイコンの上に表示されることがありま す。 詳細については、 *オーバーレイ警告アイコン*, *ページ* 63。

¹ アイコン定義ファイルの参照として ID を使用します。 詳細については、 *ソフトウェアのインスト* ール方法, ページ 69。

4.7.6 Battery status ビューモード

下の表に、シノプティックアイコンとバッテリステータスを示します。

	バッテ リ切れ	2 時間 以内	2~4 時間	4~6 時間	6~8 時間	8~10 時間	10~ 12 時 間	12~ 14 時 間	14~ 16 時 間	16 時 間超
イメージ ID ¹	40000	40100	40200	40300	40400	40500	40600	40700	40800	40900
座席								Î	Î	

表 4.12: バッテリステータスシノプティックアイコンの概要(BatteryState)

注意**!**

注意が必要であることを示すオーバーレイアイコンが標準アイコンの上に表示されることがありま す。 詳細については、 *オーバーレイ警告アイコン, ページ* 63。

¹アイコン定義ファイルの参照として ID を使用します。 詳細については、 *ソフトウェアのインスト ール方法*, *ページ* 69。

4.7.7 Signal status ビューモード

注意!

下の表に、シノプティックアイコンとシグナル状態を示します。

	ワイヤレスではな い	シグナル:弱	シグナル:中	シグナル:強
イメージ ID1	50000	50100	50200	50300
座席				((-)))

表 4.13: シグナルステータスシノプティックアイコンの概要 (SignalState)

i

¹アイコン定義ファイルの参照として ID を使用します。 詳細については、 *ソフトウェアのインスト ール方法*, *ページ* 69。

注意が必要であることを示すオーバーレイアイコンが標準アイコンの上に表示されることがありま す。 詳細については、 *オーバーレイ警告アイコン, ページ* 63。

4.7.8

オーバーレイ警告アイコン

このアイコンは全般的であり、既存アイコンの上に配置されて、現在のステータスを示します。

	ユニット使 用不可	警告 2	バッテリ残 量が 4 時間 以内	シグナル:弱	座席割り当 て済み	ヘルプ要求済 み
イメージ ID ¹	00100	00101	00102	00103	00104	00105
座席	8				2	2

表 4.14: オーバーレイ警告シノプティックアイコンの概要



注意**!**

¹アイコン定義ファイルの参照として ID を使用します。 詳細については、 *ソフトウェアのインスト ール方法*, ページ 69。

² ユニットが交換された可能性があるか、表示されている以外の機能があります。

4.7.9 レイアウトの編集

シノプティックレイアウトを編集するための、 レイアウトの作成, ページ 27 へのクイックリンク。

4.8 [View]リボン

[ビュー]リボンには次のオプションが含まれています。

- Autohide ribbon, $\sqrt[n]{-3}$ 63
- Full screen, $\sim \vec{>} 63$

4.8.1 Autohide ribbon

このリボンを自動非表示に設定すると、使用されない場合に非表示になります。 このリボンを表示す るには、リボンのタブにマウスを動かします。 このリボンの詳細については、 *リボン*, *ページ 46*。

4.8.2 Full screen

オペレータアプリケーションをフルスクリーンで表示します。

5

印刷アプリケーション

このアプリケーションを使用し、投票テンプレート設定に従って投票結果を印刷します。 自動印刷を使用する前に、印刷アプリケーションを起動する必要があります。 印刷アプリケーション は、デフォルトで自動的に起動されます。

列	説明
日時	投票が停止された日時
結果	セッションと会議の名前も含めた、投票の名前
ステータス	投票の印刷時には、[実行中…] と表示されます。 印刷で問題が発生したときは、 [失敗]と表示されます。 考えられる理由として、プリンタが使用不可になってい ることが挙げられます。

ユーザーは、投票リストに残っている、以前の投票を印刷できます。 投票を印刷するには、次の手順 に従います。

- 1. リストの投票を選択します。
- 2. [印刷]ボタンをクリックします。

Windows の通知領域

通知領域には次の情報が表示されます。

アイコン	説明
-	印刷アプリケーションが動作しています。

通知アイコンにはコンテキストメニューがあり、次の項目を使用できます

- ヘルプ:オンラインヘルプを開きます。
- 本製品について:印刷アプリケーションのバージョン情報ボックスを開きます。
- メインウィンドウを開く(O):印刷アプリケーションのメインウィンドウを表示します。
- 終了:印刷アプリケーションを終了します。 Windows の標準の閉じるボタンを使用すると、印 刷アプリケーションは閉じて、Bosch DCN 会議ソフトウェア印刷アプリケーションは Windows の通知領域に最小化されます。

Bosch のロゴを含めずに印刷

投票結果は、Microsoft Reporting によってデフォルトプリンタに送信されます。 アプリケーション には、Bosch のロゴ付き、および Bosch のロゴなしの 2 種類のレポートがあります。 デフォルトで は、Bosch のロゴ付きレポートが使用されます。 Bosch のロゴなしレポートを使用するには、次のよ うに操作します。

- DCN-SW フォルダ(c:\Program Files\Bosch\Digital Congress Network\DCN-SW)に移動しま す。
- 次のファイルの名前を変更します。
 - VotingReport.rdlc → VotingReport.rdlc.bak
 - VotingReportAll.rpt → VotingReportAll.rpt.bak
 - VotingReportTotals.rpt → VotingReportTotals.rpt.bak
 - VotingReportNoLogo.rdlc → VotingReport.rdlc
 - VotingReportAllNoLogo.rpt → VotingReportAll.rpt
 - VotingReportTotalsNoLogo.rpt → VotingReportTotals.rpt

レポートの変更とカスタマイズを行うには、Microsoft Reporting アプリケーションが必要です。 Microsoft Reporting の詳細については、http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ ms155062.aspx を参照してください。 クライアント PC から印刷する方法

クライアント PC から投票結果を印刷するには、次の変更を行う必要があります(DCN-SW サーバー を実行している PC では、フォルダを「Export」として共有します)。

Vista/Windows 7 の場合、共有フォルダは次の場所にあります。
 C:\ProgramData\Bosch\DCN Conference Software\<V#>\Export"

クライアントでは次のことを実行します。

- DCN-SW サーバーを実行している PC で定義した共有フォルダに、クライアントでアクセスできることを確認します。 問題がある場合は、IT 部門にお問い合わせください。
 - 印刷アプリケーションをクライアントにインストールします。
- 印刷アプリケーションを停止します。
 印刷アプリケーションの通知アイコンから[終了]を選択します。
- ディレクトリ "C:\Program Files\Bosch\Digital Congress Network\DCN-SW" に移動します。
- ファイル MeetingAnalyser.exe.config を開きます。
- 次の行を検索します。 <setting name="ExportFolder" serializeAs="String"> <value>\\localhost\Export</value> </setting>
- \\localhost\Export を \\[SERVER]\Export に変更します。[SERVER] は、DCN-SW サーバーを 実行している PC のコンピュータ名か IP アドレスに書き換えます。
- ファイルを保存します。
- アプリケーションを再起動します。
- 投票結果の削除

印刷アプリケーションから投票結果を削除するには、エクスポートフォルダからファイルを削除しま す。

Vista/Windows 7 の場合、エクスポートフォルダは次の場所にあります。
 "C:\ProgramData\Bosch\DCN Conference Software\<V#>\Export"

6

イベント通知



図 6.1: イベント通知画面

ユーザーは、通知ボックスによってイベントの発生を通知されます。 イベントには、エラー、警告、 情報の3種類があります。 イベントは短時間で自動的に消えます。 複数のイベントがある場合、エラ ーイベントはその他すべての種類のイベントより優先的に表示され、警告イベントは情報イベントより 優先的に表示されます。

エラーイベントと警告イベントには、重大モードがさらに含まれることがあります。 重大イベントは 自動的に消えず、エラーが解決するまで表示され続けます。

表示される可能性があるすべてのイベントを、次の表に示します。 この表には次の列が含まれます。 – アプリケーション:イベントが発生するアプリケーション。

- タイプ:イベントの種類。
- 通知:イベント通知ウィンドウに表示される問題のテキスト。
- 提案:ソフトウェアによって提案される、ユーザーが実行すべきこと。
- 注意点。

アプリケーシ ョン	タイプ	通知	提案	注意点
設定アプリケ ーション	情報	Bosch DCN 会議ソフト ウェアサーバーへの接続 が再確立されました		
	エラー	Bosch DCN 会議ソフト ウェアサーバーへの接続 は失われました		
オペレータア プリケーショ ン	情報	Bosch DCN 会議ソフト ウェアサーバーへの接続 が再確立されました。		
	エラー	Bosch DCN 会議ソフト ウェアサーバーへの接続 は失われました。		

アプリケーシ ョン	タイプ	通知	提案	注意点
	警告	シノプティックレイアウ トに配置されていない新 規の座席が検出されまし た。	シノプティックレイ アウトに座席を配置 します。	座席を配置するため に、Bosch DCN 会 議ソフトウェア設定 アプリケーションが 起動されます。
	情報	シノプティックレイアウ トに配置されていない新 規の座席が検出されまし た。		シノプティックレイ アウトで座席を配置 するユーザー権限が このユーザーにない か、Bosch DCN 会 議ソフトウェア設定 アプリケーションが インストールされて いません。
	情報	投票は別のオペレータま たは議長によって開始さ れています。.		
	警告	DCN ワイヤレスシステム に対して品質の低いシグ ナルを検出しました。	シノプティックビュ ーモードのシグナル ステータスに切り替 えます。	
	警告	参加者登録がアクティブ で、設定が変更されます。	参加者登録を再開し ます。	
	警告	アクセスコントロールが アクティブで、設定が変更 されます。	アクセスコントロー ルを再開します。	
	警告	参加者登録およびアクセ スコントロールがアクテ ィブで、設定が変更されま す。	参加者登録およびア クセスコントロール を再開します。	
印刷アプリケ ーション	情報	Bosch DCN 会議ソフト ウェアサーバーと Bosch DCN NG 会議システム間 の接続が確立されました。		
	エラー	Bosch DCN 会議ソフト ウェアサーバーと Bosch DCN NG 会議システム間 の接続が失われました。		
	情報	互換性のないデータベー スに接続済み		

アプリケーシ ョン	タイプ	通知	提案	注意点
	警告	DCN NG 会議システムを 制御するライセンス、また は必要なライセンスのセ ットがありません。		
	情報	DCN ワイヤレスシステム に対して品質の低いシグ ナルを検出しました。		
	警告	DCN NG 会議システムを 制御するライセンス、また は必要なライセンスのセ ットがありません。		
	警告	Bosch DCN 会議ソフト ウェアサーバーが起動し ていないようです。	Bosch DCN 会議ソ フトウェアサーバー を起動します。	
	エラー	Bosch DCN 会議ソフト ウェアサーバーは、この機 器上でサービスとして設 定されていないようです	このアプリケーショ ンを閉じます。	

表 6.1: イベントの概要

7

ソフトウェアのインストール方法

Bosch 会議ソフトウェアスイートのインストール指示事項

ここでは、Bosch 会議ソフトウェアスイートソフトウェアを PC にインストールする方法について説 明します。

Bosch 会議ソフトウェアスイート DCN-SW に付属の DCN Next Generation DVD を所有している必 要があります。この DVD は、DCN-CCU(B)2、DCN-SWSMV、DCN-MR、INT-TX にも付属していま す。

ソフトウェアのインストール前に、DVD のバックアップコピーを作成して、安全な場所に保管してください。

Bosch 会議ソフトウェアスイートは、次の OS の 32 ビットバージョンおよび 64 ビットバージョンに インストールできます。

- Windows 7 Home Premium * 以降、 または
- Windows Vista Home Premium * 以降
- * すべて最新のサービスパックと更新プログラムがインストールされている必要があります。
- **PC** 要件

シングル CCU

- シングル PC システム、およびマルチ PC システム内のサーバー PC に、デュアルコアプロセッサ(2.66 GHz)と 4 GB の内部メモリ
- マルチ PC システム内のクライアント PC に、デュアルコアプロセッサ(2.66 GHz)と 4 GB の 内部メモリ

マルチ **CCU**

- シングル PC システム、およびマルチ PC システム内のサーバー PC に、クアッドコアプロセッサ(2.40 GHz)と 4 GB の内部メモリ
- マルチ PC システム内のクライアント PC に、デュアルコアプロセッサ(2.66 GHz)と 4 GB の 内部メモリ

Windows の完全な管理権限があるユーザーアカウントを使用していることを確認してから、ソフトウェアのインストールを開始してください。

リリースノートを読んでから、ソフトウェアのインストールを続けることをお勧めします。 インストールを開始するリンクをクリックすると、インストールプロセスが始まります。

7.1 インストールの開始

インストーラは、必須アプリケーションが存在するかどうかの確認を始めます。 必須アプリケーションが存在しない場合は、必須アプリケーションがインストールされてから DCN-SW の実際のインストールが始まります。

実際の DCN-SW インストーラは、必須アプリケーションがインストールされると起動します。



[次へ]をクリックして続行します。



[同意する]を選択し、[次へ]をクリックして続行します。

Bosch DCN-SW Conference Software Suite v X.XX.XXXX Setup	
Choose Setup Type Choose the setup type that best suits your needs	The DCN
Typical Installs the most common program features. Recommended for	most users.
Custom Allows users to choose which program features will be installed they will be installed. Recommended for advanced users.	and where
Complete All program features will be installed. Requires the most disk spa	ce.
Back Next	Cancel

セットアップのタイプを選択します。

- 通常インストール。
- カスタムインストール。
- 完全インストールを続ける。

通常セットアップ

Bosch DCN-SW Conference Software Suite vx.xx.xxxx Setup	• ×
Ready to install Bosch DCN-SW Conference Software Suite vx.xx.xxxx	The DCN
Click Install to begin the installation. Click Back to review or change any of your installation settings. Click Cancel to exit the wizard.	
Back Install (Cancel

[インストール]を選択して通常インストールを続けるか、[戻る]を選択してセットアップの種類のウィンドウに戻ります。

[インストール]を選択すると、次のウィンドウが表示されます。



カスタムセットアップ

ここでは、ソフトウェアのどのコンポーネントをインストールするかを選択できます。 コンポーネントを選択し、インストールプロセスを続けます。 詳細については、 *Bosch DCN 会議ソフトウェアス* イートの概要, ページ 6 を参照してください。

Bosch DCN-SW Conference Software Suite vx.xx.xxxx Setup		
Custom Setup Select the way you want features to be installed.		
Click the icons in the tree below to change the way features will be installed.		
OCN-SW Conference Software: OCN-SW Server OCN-SW Server OCN-SW Configuration C OCN-SW Operator Client	Installs the DCN-SW Conference Software Suite.	
CN-SW ClientApi DCN-SW Printing Applica This feature requires 0KB on your hard drive. It has 0 of 5 subfeatures selected. The subfeatures require 0KB on your hard drive.		
Reget Disk Usage Back Next Cancel	_	

ディスクをチェックするには、[ディスクの使用状況]を選択します。 [次へ]をクリックして続行します。

Bosch DCN-SW Conferen	ce Software Suite v.x.xx.xx	ox Setup			
Disk Space Requirements The disk space required for the installation of the selected features.					
Highlighted volumes do not can either remove some file different destination drives	have enough disk space avail es from the highlighted volume	able for selected fe s, install fewer feat	atures. You ures, or select		
Volume	Disk Size	Available	Required		
C:	48GB	29GB	0KB		
i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	96GB	55GB	93MB		
₽s:	500GB	16GB	ОКВ		
•	III		4		
			OK		

続行するには、[**OK**]をクリックします。 インストールフォルダを変更するには、[参照]をクリックします。
Bosch DCN-SW Conference Software Suite vx.xx.xxxx Setup	X
Change destination folder	
Browse to the destination folder	The DCN
Look in: 📄 DCN-SW	- 1
Eolder name: C:\Program Files\Bosch\Digital Congress Network\DCN-SW\	
	OK Cancel

新しいフォルダで続行するには、[**OK**]をクリックします。 以前のフォルダを維持するには、[キャン セル]をクリックします。

インストールを続けるには、	[次へ]をクリックします。
---------------	---------------



インストールを続けるには、[インストール]をクリックします。

😸 Bosch DCN-SW Conference Software Suite v X.XX.XXXX Setup
Installing Bosch DCN-SW Conference Software Suite vx.xx.xxxx
Please wait while the Setup Wizard installs Bosch DCN-SW Conference Software Suite vX.XXXXXXXX Status:
Back Next Cancel

完全セットアップ



インストールを続けるには、[インストール]をクリックします。

Bosch DCN-SW Conference Software Suite vx.xx.xxxx Setup	
Installing Bosch DCN-SW Conference Software Suite vx.xx.xxxx	The DCN
Please wait while the Setup Wizard installs Bosch DCN-SW Conference Sof Suite vX.XXXXXXX Status:	tware
Back	Cancel

データベース構成ウィザード しばらくすると次のウィンドウが表示されます。

🔀 Bosch DCN-SW v.X.xx.xxxx - Database Configuration Wizard	
	Welcome to the Bosch DCN Conference Suite Database Configuration wizard.
	This wizard will select or create a database for the Bosch DCN Conference Software Suite Vx.xx.xxxx
BOSCH	To continue click Next
	Warning: Unauthorized reproduction or distribution of this program, or any part of it, may result in severe civil and criminal penalties, and will be prosecuted to the maximum extent possible under the law.
	< <u>B</u> ack Next > Cancel

DCN-SW ソフトウェアのすべての設定および構成項目は、ここで定義する必要がある SQL データベー スの一部です。



最初に SQL サーバーを選択する必要があります。 インストーラは SQL Express サーバーを自動的 にインストールしますが、その他の SQL を選択できます。 SQL サーバーを変更するには、[選択]を クリックします。

SQL Server Connection	
SQL Server:	
\SQLEXPRESS	
<u>B</u> rowse	
Windows Authentication	
SQL Server Authentication	
User name:	
Password:	
Connect <u>C</u> ancel	

互換性がある SQL サーバーを検索するには、[参照]をクリックします。

Browse for SQL Server
Local SQL Servers Network SQL Servers
Select a local SQL Server Instance:
.\SQLEXPRESS
<u>O</u> K <u>C</u> ancel

SQL Server Connection
SQL Server:
.\SQLEXPRESS ▼
<u>B</u> rowse
Windows Authentication
SQL Server Authentication
User name:
Password:
Connect Cancel

[Windows 認証]または[SQL Server 認証]を選択します。

デフォルトの SQL Express サーバーを選択した場合は、[Windows 認証]を選択する必要があります。

別の SQL サーバーを選択した場合、選択する必要がある認証の種類は、サーバーの設定によって異な ります。 詳細については、IT 部門にお問い合わせください。 [接続]をクリックします。

注意**!**



[SQL Server 認証]を使用できるようにするには、SQL Server Express の認証モードを混合モード にする必要があります。

デフォルトの認証モードは、Windows 認証モードに設定されています。

認証モードは、SQL サーバーのインストール中のみに選択できます。

SQL Server Express の削除とインストールは手動で行います。 インストーラは、DVD の \DCN-SW \SqlExpress にあります。



[次へ]をクリックして続行します。

SQL サーバーとの接続が確認されます。 接続に問題がある場合は通知されます。SQL の接続の問題 を解決する方法については、IT 部門にお問い合わせください。

Bosch DCN-SW v.X.XX.XXXX - Database Configuration Wizard	
SQL Database Selection Please create a new database or select an existing database which will be used by the Bosch DCN Conference Software Suite.	The DCN
<u>C</u> reate a new database:	
any name can be entered	
Select an existing database:	
After clicking Next the new database will be created.	
< <u>B</u> ack <u>N</u> ext >	Cancel

ここでは、DCN-SW によって使用されるデータベースを定義する必要があります。 任意の名前を使用 できますが、分かりやすい名前を使用してください。 適切な名前として、システムを使用する場所や 部屋の名前が挙げられます。 [次へ]をクリックして続行します。

データベースが作成されます。 データベースが作成されると、選択した SQL データベースおよび選択 したデータベースが [概要] ウィンドウに表示されます。



データベースウィザードを完了するには、[次へ]をクリックして、残りのインストールプロセスを続けます。

次のウィンドウが表示され、インストールプロセス全体に問題がなければ、インストールプロセスは終 了となります。

Bosch DCN-SW Conference	e Software Suite v x.xx.xxxx Setup
BOSCH	Completed the Bosch DCN-SW Conference Software Suite vx.xx.xxxx Setup Wizard Click the Finish button to exit the Setup Wizard.
	Back Finish Cancel

セットアップを完了するには、[完了]をクリックします。

Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーは、インストール直後に動作します。 Bosch DCN 会議ソフト ウェアサーバーはサービスとしてインストールされ、PC を起動するたびに自動的に起動されます。 Bosch DCN 会議ソフトウェアの印刷アプリケーションとサーバーアプリケーションは、自動起動フォ ルダに配置されているため、次回 PC を起動すると、この 2 つのアプリケーションは自動的に起動さ れます。

Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーアプリケーションが自動的に起動しないようにする場合は、サ ービス(DCN Server)の起動タイプを自動から手動に変更する必要があります。 これは、[コントロ ールパネル]、[管理ツール]、[コンピュータの管理]、[サービスとアプリケーション]、[サービス]の 順に選択して実行できます。

Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーの起動と停止は、Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーアプ リケーションの通知アイコンのコンテキストメニューでいつでも実行できます。

インストール後のログイン方法については、Login, ページ15。



マルチ PC セットアップ

マルチ PC ソリューションでは、オペレータと議長用の 1 つのサーバー PC および複数のクライアン ト PC でシステムが構成されます。 システムのセットアップ例を次の図に示します。



1	サーバーおよび印刷の IP アドレス 192.168.0.1
2	オペレータ 1 の IP アドレス 192.168.0.2
3	オペレータ 2 の IP アドレス 192.168.0.3
4	チェアマンの IP アドレス 192.168.0.4
5	Ethernet 接続
6	シングル CCU

各 PC には、一意の IP アドレスを割り当てる必要があります。 システム内の PC には、次の DCN-SW コンポーネントをインストールする必要があります。

サーバー: Bosch DCN 会議ソフトウェアサーバーアプリケーション、Bosch DCN 会議ソフトウェア印刷アプリケーション、およびオプションで Bosch DCN 会議ソフトウェア設定アプリケーション
 Bosch DCN 会議ソフトウェア認定アプリケーション

Bosch DCN 会議ソフトウェア設定アプリケーションは、会議システム(DCN-CCU(B)2)との接 続定義に使用できます。

- オペレータ 1: Bosch DCN 会議ソフトウェア設定アプリケーション。この PC は、システムの構成、およびデレゲートと会議参加者の定義のみに使用します。
- オペレータ 2: Bosch DCN 会議ソフトウェア設定アプリケーション、および Bosch DCN 会議ソ フトウェアオペレータアプリケーション。オペレータが会議室でこの PC を使用し、会議システ ムを制御します。
- チェアマン: Bosch DCN 会議ソフトウェアオペレータアプリケーション。 議長または幹事がこの PC を使用し、会議の制御または監視を行います。

DCN-SW サーバーは、PC にソフトウェアをインストールした後で準備が整って実行されます。

システムが動作するには、ネットワークのサーバー PC のファイアウォール、およびすべてのスイッチ またはルーターで TCP ポート 9461 が開いている必要があります。 TCP ポートを開く方法について は、IT 部門にお問い合わせください。

- サーバー以外のすべての PC では、次の構成ファイルを変更する必要があります。
- ConfigurationClient.exe.config

- OperatorClient.exe.config
- これらのファイルを変更するには、Windows の完全な管理権限があるユーザーアカウントを使用 する必要があります。 構成ファイルを変更するには、次の手順に従います。
- Notepad.exe を起動します。¹
- DCN-SW フォルダの ConfigurationClient.exe.config ファイルを開きます。 通常、このフォル ダは C:/Program Files/Bosch/Digital Congress Network/DCN-SW の下にあります。
- <value>tcp://localhost:9461/IServerObjectFactory.rem</value> という行を探し、localhost をサーバーの IP アドレス(この例では 192.168.0.1)に変更します。
- ファイルを保存します。
- ファイル OperatorClient.exe.config についても、この手順を繰り返します。
 ファイル OperatorClient.exe.config には、変更する必要がある行 <value>tcp://localhost:

9461/IServerObjectFactory.rem</value> が2回出現します。

変更内容を構成ファイルに適用すると、設定アプリケーションとオペレータアプリケーションは完全に 機能します。 ステータスバーの接続アイコンを確認してください。



注意**!**

¹ Windows Vista でユーザーアカウント制御(UAC)機能を有効にしていると、ユーザーに管理者権 限があっても、Program Files フォルダ内のファイルを直接変更できません。 DCN-SW 構成ファイル を変更するには、ユーザーが管理者としてメモ帳を実行する必要があります。

1	•
	1

注意**!**

ファイアウォールでポート 9461(マルチ PC)および 20000(DCN-SWSMD)が開いていることを 確認してください。

次に、Bosch DCN 会議ソフトウェア設定アプリケーションで、複数のユーザーを作成する必要があり ます。 ユーザーおよびユーザーグループの作成方法については、「システム」を参照してください。 Bosch DCN 会議ソフトウェアオペレータアプリケーションごとに、別々のユーザーを定義する必要が あります。 また、正しいユーザーグループをユーザーに割り当て、それぞれのユーザーの権限を定義 することもできます。

9

シノプティックアイコンの変更方法

シノプティックアイコンはアプリケーション内で定義済みですが、インストーラによって変更できま す。 それぞれの PC には、独自のアイコンセットを含めることができます。 さまざまなアイコンセッ トを定義するには、XML ファイルとアイコンイメージファイルが必要です。 XML ファイルとアイコ ンイメージファイルのサンプルは、DCN-SW DVD に収録されています。 XML ファイルの作成または 変更は、Windows のメモ帳またはその他のテキストエディタで実行できます。 イメージの変更は、 Windows のペイントまたはその他の互換性があるイメージエディタで実行できます。

XML ファイルの名前は ImageSet.xml にして、DCN-SW アプリケーションがインストールされている のと同じ場所に配置する必要があります。 デフォルトの場所は、C:/Program Files/Bosch/Digital Congress Network/DCN-SW です。

DCN-SW DVD のサンプルでは、アイコンが 5 つのグループに分かれており、それぞれのグループはイ メージファイルによって表現されています。 XML ファイルでは、グループがイメージマトリックスと して定義され、アイコンがイメージとして定義されます。 使用できるイメージタイプは、PNG、GIF、 BMP、JPG です。 望ましいタイプは PNG です。

XML ファイルのマトリックスは、次のように定義します。

<ImageMatrix name="SignalState" file="lconSignal.png" width="48" height="48"></ ImageMatrix>

ImageMatrix name	マトリックスの名前。 マトリックス名は自由に選択できます。 複数のマトリックスを使用することもできれば、1 つだけのマトリックス にすべてのアイコンを含めることもできます。
file	イメージファイルの名前。 ファイル名は自由に選択できます。
width	このマトリックスで定義するそれぞれのアイコンの幅。
height	このマトリックスで定義するアイコンの高さ。

XML ファイルのアイコンは、次のように定義します。

<Image id="50300" X="150" Y="0" name="Excellent" />

イメージ ID	アイコンのイメージ ID。 イメージ ID は、 Microphone Control ビューモ ードと Microphone Sensitivity ビューモード, ページ 58、投票結果と参加 者登録のステータス, ページ 60、 Battery status ビューモード, ページ 62、 Signal status ビューモード, ページ 62、 オーバーレイ警告アイコ ン, ページ 63。 表の水平と垂直のイメージ ID を追加する必要がありま す。
Х	イメージファイルのアイコンの X 座標。
Υ	イメージファイルのアイコンの Y 座標。
name	アイコンの名前。 名前は自由に選択できます。

アイコンの X 座標と Y 座標は、アイコンの左上隅の座標です。

```
XML ファイルには、次の行を常に含めます。
```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <ImageSet xmlns="http://tempuri.org/ ImageSetSchema.xsd"> </ImageSet>

XML ファイルの内容は次のようになります。

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>

<ImageSet xmlns="http://tempuri.org/ImageSetSchema.xsd">

<ImageMatrix name="SignalState" file="IconSignal.png" width="48" height="48">

<Image id="50000" X="0" Y="0" name="Not Wireless" />

<Image id="50100" X="50" Y="0" name="Poor" /> <Image id="50300" X="150" Y="0" name="Excellent" /> </ImageMatrix> </ImageSet> 対応するイメージファイルは次のように表示されます。



XML ファイルですべてのアイコンを定義する必要があるわけではありません。 定義したアイコンの みが、デフォルトのアイコンと置き換わります。 DCN-SW DVD にあるサンプルイメージと XML ファイルを参考にしてください。

Bosch Security Systems B.V.

Torenallee 49 5617 BA Eindhoven The Netherlands www.boschsecurity.com

© Bosch Security Systems B.V., 2013